

# 弥富相生山線に関する住民意向の調査

## 実施報告書

平成26年10月

## 目次

1	実施概要	.....	1
2	調査の記録	.....	3
	発言意見		
	I部	.....	4
	II部	.....	34
	記入意見		
	I部	.....	56
	II部	.....	84

# 1 実施概要

## 1. 調査目的

弥富相生山線の建設の是非を市長が判断するために、住民意向の調査を実施するもの。

## 2. 日時

平成26年10月11日(土)

I部(地元の関係諸団体への調査) 13時30分～15時30分

II部(地元への調査) 18時30分～20時10分

## 3. 場所

天白区役所講堂(天白区島田二丁目201)

## 4. 方法

河村市長および新開副市長が、地元および地元の関係諸団体から直接意見を聴取する。また、会場にて指定用紙への記入による意見集約を行う。

## 5. 調査対象者

I部: 地元の関係諸団体

ア 相生山の自然を守る会

イ 相生の里山連絡会

ウ 相生山の四季を歩く会

エ 市道弥富相生山線を考える市民の会

II部: 地元

ア 天白区山根学区、相生学区、野並学区、高坂学区の各区政協力委員長及び学区連絡協議会構成員

イ 天白区区政協力委員協議会議長

ウ 天白区を住みよくする会代議員

## 6. 参加者

173名 (I部100名、II部73名)

7. 発言意見  
46名 (I部 24名、II部22名)
8. 記入意見  
113枚 (I部 79枚、II部34枚)
9. 傍聴公職者  
32名 (I部 15名、II部17名)

## 2 調査の記録（発言意見および記入意見）

- ※ この記録は、当日の録音と指定用紙への記入内容から作成しています。  
なお、発言意見および記入意見の内容についての事実確認は行っていません。

## 発言意見

### I 部（地元の関係諸団体）

司会者 お待たせいたしました。本日は大変お忙しい中、「弥富相生山線に関する  
(広聴課 加藤課長) 住民意向の調査」にご協力・ご参加いただき、誠にありがとうございます。  
それでは、ただいまより始めさせていただきます。  
私は、本日の司会・進行を務めます、市民経済局広聴課の加藤と申します。  
どうぞよろしくお願いいたします。

司会者 同じく司会を務めさせていただきます緑政土木局道路建設部の鈴木と申  
(道路建設部 鈴木部長) します。よろしくお願いいたします。

司会者 本日は、皆様のご意見を河村市長がお聞かせいただく場でございます。  
(広聴課 加藤課長) まず、はじめに、お手元の資料の確認をさせていただきます。受付でお配り  
させていただきましたクリアファイルの中には、本日の次第、それから弥富相生山線  
に関するご意見の自由記載用紙が入っております。こちらの用紙は、弥富相生山線  
の建設について、ご意見を自由に記入していただく用紙でございます。本日は、  
時間の都合もございますので、全ての方にご発言頂くのは難しいと考えて  
おります。本日ご発言できなかったご意見につきましては、この用紙にご記入  
いただきまして、お帰りの際に会場出入口の回収箱に入れていただきますよう  
お願いいたします。

また、お座りの机には『弥富相生山線に関する住民意向の調査 説明資料』  
をご用意させて頂いております。事前にお送りさせていただいた資料から、  
若干修正がございますので、本日お配りさせていただいた資料をご使用  
ください。

資料の中で不足等がございましたら、係員までお声かけください。

続きまして、本日のスケジュールについて説明させていただきます。まず最初  
に弥富相生山線に関して、およそ15分程度事務局より説明させていただきます。  
その後、会場の皆さまより河村市長が1時間20分程度直接ご意見を頂戴  
したいと存じます。終了は3時30分頃を予定しておりますので、ご協力  
お願いいたします。

また、本日の住民意向の調査の様子は、記録用資料として本市の職員が  
撮影させていただきます。また、ご発言の記録を作成するため録音も  
させていただきます。ご了承ください。

本日、取材の方が多数来場しております。カメラでの撮影は、事務局の  
資料説明までの冒頭のみ撮影となります。

最後に進行にあたりまして、事務局より何点かお願いがございます。こ  
ちらの次第にも「ご参加いただく方へのお願い」として記載させて頂いて  
おりますのでご確認よろしく申し上げます。

それでは住民意向の調査実施にあたりまして、名古屋市長河村たかしより  
一言ご挨拶申し上げます。

市長

はい、それでは、よう来ていただきまして、ありがとうございます。

え、まあ、前置きは置きまして、とにかく民主主義の時代でございますので、ぜひ遠慮されませんよう、思う所を十分しゃべっていただいて、いうことで。

私も、大した人間ではございませんけど、せっかくこうやって、ようけおいでいただくということになりますと、一応論点というわけではないですけど、目次の所にですね、1ページめくって頂きまして、左側 目次とあります。目次の下にですね、市長が判断するうえで、参考とさせていただきたい主な事項、いうふうにまとめておきました。

有権者の皆さんに対する私の一つ良心でございまして、何にもなしでええかげんにやるなと思われるとこまりますので、順番に読み上げていきますとまず、野並交差点の状況について。

2番目、通り抜け交通の解決策について。

3番目、野並水害など防災について。

4番目、相生山地域の魅力について。

こういう観点から、ま一、あの一、本当は住民投票、こういう問題はですね、やっぱり、民主主義の原点でございまして、一旦合意したんですけれど、まあ、色々ありまして、まあやめたわけではございませんけども、まあ、一応まず話を聞かせていただいて、こんな観点から、お住いの皆さんにとって一番ええ道はどちらなのか、また名古屋市民にとって一番ええ道はどちらなのかという事を、判断させて頂きたい、そんなふうに思っております。

ま、いうことでございますが、どうぞ民主主義の時代でございますので、くどいようですが、遠慮されませんように、ガンガン言っていただくようお願いいたします。じゃあ終わります。ありがとうございます。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

続きまして、市側の出席者を紹介いたします。ただいまご挨拶いたしました。名古屋市長の河村 たかし でございます。また市長の、向かって右隣は副市長の新開 輝夫 でございます。

それでは、はじめに資料の説明を、緑政土木局道路建設課主幹 山田より説明させていただきます。

事務局  
(道路建設課 山田主幹)

山田です。よろしくお願いたします。では、座って説明させていただきます。お手元の「弥富相生山線に関する住民意向の調査」の資料をお開き頂きたいと思えます。

右側、1ページをご覧ください。

1. 弥富相生山線 事業の概要と経緯についてです。左側上部の表には、路線名、事業の区間、道路の延長、道路の幅員を記載しています。

その下、(1) 整備の目的です。都市計画道路である弥富相生山線は、都市計画法に基づいて計画を定められた道路で、皆さんの通勤や通学など、移動を主とした活動を支える目的で計画されています。安心で安全な生活を支

事務局続き

えるために、学校、病院、図書館、など様々な施設を連携させてネットワークで結ぶなど、都市の骨格を形成するという目的がございます。また、緊急時には、救急車や消防車、パトカーなどの迅速な活動を支えます。また、弥富相生山線は、市の防災計画で避難路に指定されており、南海トラフ大地震などの災害時には、市民の皆様の避難と、災害復旧活動を支えるという役割もでございます。

続いて、(2) 本体事業費です。全体の事業費は約36億円で、現在までにその8割の29億円を用地費、工事費などで執行しています。従いまして、平成25年度末の事業進捗率は約80%となっています。

その下(3)には弥富相生山線の位置図を記載しております。弥富相生山線は、久方と下山畑を結び、菅田橋を渡り、八事方面へと向かう道路です。

それでは、このページの右側をご覧ください。弥富相生山線の事業の経緯です。

昭和32年に都市計画決定した後、平成5年に事業に着手し、用地買収などを開始しました。平成13年9月には、弥富相生山線が相生山緑地を横断する道路であることから、自然環境や生態系に配慮した整備に取り組むため、「環境に配慮した道づくり専門家会」を設置し、道路の計画や整備の方法について、検討していただくことになりました。この専門家会からいただいた提言に沿った形で、歩道を片側のみに変更したり、水みちや生き物の移動を可能にするため、道路の一部を橋の構造にするなど、環境に配慮する都市計画の変更を、平成16年3月に行っています。また、こうした取組を、市民の方々、専門家、工事業者と共に工夫して進めていくために、「施工ワーキング」という取組みを平成15年7月から開始し、現在までに86回開催しております。河村市長就任後の平成21年9月には、現地の小屋で「市長の前でちょといい対話in相生山」を開催いたしました。そして、翌年1月には、河村市長の判断で工事を中断いたしました。同時に、市長の指示により「今の事実は何であるか、科学的に検証し直す」ため、「相生山緑地の道路建設に係る学術検証委員会」を設置し、9人の専門家による検証がなされ、平成22年12月にその検証結果が市長に報告されています。しかし、検証の結果では、具体的な良否は示されませんでした。また、平成23年3月に国道302号および名二環が供用を開始するとともに、地下鉄桜通線の徳重までの延伸が完了することから、その後の周辺の交通状況の変化を把握するため、市長の指示により、各種の交通量調査を実施しております。平成25年4月には、河村市長が再選され、そのマニフェストには「相生山は住民投票で」と記載されています。その後、住民投票の実施に対して、様々なご意見があり、本年3月、「市長が判断するための住民意向の調査を、この秋の決算認定案審査までに行う」と名古屋市の土木交通委員会で表明させていただきました。この住民意向の調査の方法を、河村市長の下、市の幹部で検討を重ね、本日、こうした形で調査を実施させていただき運びとなった訳でございます。

それでは、続きまして、2ページをご覧ください。



事務局続き

こちらは、工事中断後の主な経緯を説明させていただく資料です。

市長、副市長の現地の視察や、地元あるいは地元の関係諸団体の方々から名古屋市会議長に提出され、審査された請願の審査の経緯、および結果などを記載しています。

ご覧いただきたいと存じます。

それでは3ページをご覧ください。

3「弥富相生山線の建設に伴う主な効果と影響について」です。

本資料は、「相生山緑地の道路建設に係る学術検証委員会」から、平成22年12月に河村市長に提出された報告書より抜粋して作成しています。まず、左側、効果が見込める点についてです。

一つには、現在、山根学区の生活道路に流入している車両が、弥富相生山線を通行するようになり、入り込みが減少すると予測されます。

二つには、周辺の主要交差点の渋滞が緩和し、混雑も改善すると予測されます。

三つには、交通のネットワークが強化されることで、周辺道路を移動するときに要する時間が短縮され、緊急車両の所要時間の短縮にも寄与するものです。

四つには、弥富相生山線の整備区域は、防災上必要な整備がなされるので、緑地全体の防災機能が向上する。と、以上報告されています。

続いて、右側の影響を与える点についてです。

一つには、道路の整備により緑地面積が減少し、ヒメボタルの生息域が減少する。

二つには、舗装の面積などが増加することにより、森の保水力が低下し、乾燥化するため、植生などに影響が及ぶことが懸念される。

三つには、道路の整備により、外来種がより侵入しやすい環境となる。

四つには、工事により水脈や湧水量が大きく変わると、生態系が壊れ、ヒメボタル、植生、地質の関係が崩れてしまう恐れがある。と、報告されております。

以上の、効果が見込める点、影響を与える点とも、一番下の囲みでまとめておりますので、ご覧ください。

続きまして、4ページをご覧ください。

4ヒメボタル分布の経年変化についてです。

ヒメボタルの飛翔状況の調査は、工事着手前の平成14年から毎年実施しております。調査期間は、5月の下旬から6月上旬で、飛翔がピークとなる3日間から5日間にわたり、22時から24時の間の2時間で観察しております。調査の範囲は、道路に沿った約8haの範囲、40m×40mの区域の中で、目視できたヒメボタルの数を記録する方法で行っております。図は左上が工事着手前の平成14年、その下が工事中の平成21年、右側が工事中断後の平成26年本年分の、「ヒメボタルの飛翔状況の調査の結果」の分布図です。紫色が濃いほど観察できた日数が長いことを表しています。また、右下の表には、工事着手前、工事中、工事中断後の各年度の1日当たりの最

事務局続き 大観測匹数と、それぞれの区分での平均値を記載させていただきました。  
続いて5ページをご覧ください。

弥富相生山線周辺の交通状況と東海豪雨について、説明させていただく資料です。

ページの左側をご覧ください。

1 生活道路への入り込みです。

山根学区内の生活道路へ入り込む車両の、主要な抜け道ルートを通過する車両台数の調査を、右側の図の赤色の丸1の印の地点で実施しております。調査日は平成26年9月11日で、南行き、北行きあわせて12時間で1,430台の車両が生活道路を通過しております。なお、2年前の平成24年9月に同様の調査を実施しており、調査結果は1,489台でしたので、ほぼ同じ状況が続いていることを確認しております。

次に、2野並交差点の渋滞です。

ここで、渋滞長の考え方について説明させていただきます。通常、信号が赤になりますと、次の青になるまで待つ車両が並びます。この並んだ車両全体の長さを「滞留長」といいます。そして、信号が青になると、車両が動き始めます。しかし、1回の青信号では通過できずに、残ってしまった車両この全体の長さを「渋滞長」と定義しております。

青色の丸2に、野並交差点での西行きの朝の最大渋滞長の変化をグラフで示しています。地下鉄の延伸で、23年7月の調査では一旦ゼロになりましたが、その後再び渋滞が発生し、直近のこの9月の調査では、170mの渋滞を確認しました。

また、オレンジ色の丸3、野並交差点の東西方向12時間の交通量の変化を調査した結果のグラフです。地下鉄延伸後、一旦交通量は減りましたが、現在は開業前の状態まで戻っていることを確認しています。

次にページの右下、3東海豪雨についてです。

上の図には、東海豪雨時の浸水範囲を水色でお示ししています。また、野並水害訴訟のところでは、「野並地区の浸水被害が拡大したのは、治水・排水管理施設の能力をはるかに上回る豪雨により雨水が野並地区に流れ下り、流水が集中したからであった。」との、名古屋市答弁書の抜粋を記載しています。なお、東海豪雨後の緊急雨水整備事業によって、東海豪雨並みの降雨に対する対策は既にほぼ完了しています。

次に、6ページをご覧ください。

6ページから7ページは、地元及び地元の関係諸団体の皆様方から、弥富相生山線建設に対して、名古屋市にいただいた要望、意見についてでございます。6ページには地元の団体からいただいた要望、意見を、7ページには、地元の関係諸団体の方々からいただいた要望・意見をまとめてございます。左の欄から順に、要望書を提出された団体名、要望書が提出された年月又は期間、要望書の数、そして一番右が主な要望、意見を記載させて頂いております。各団体からいただいたご意見、ご要望につきましては、時間の都合もございませぬので、ご紹介させていただくことができません。ご了承願います。

事務局続き

少し長くなりましたが、資料の説明は以上です。  
よろしく願いいたします。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

それでは、これよりご意見を順番に頂きたいと存じます。

本日は、皆様のご意見を河村市長がお聞かせいただく場でございます。

会場には、相生山緑地で活動している4つの団体に参加いただいております。まず始めに、各団体の[ ]からご意見をいただきたいと思っております。各団体の[ ]の発言は5分以内でお願いします。

なお、予定時間の1分前など、職員がプラカードを挙げて合図をさせていただきますので、目安にしていただければと思います。お時間を超えた場合にはご発言を打切らせて頂く場合もありますのでご理解ください。

全ての団体の[ ]からご意見を伺った後は、お時間の許す限り、参加されております皆さまのご意見をいただきたいと考えております。

それでは、まず始めに、相生山の自然を守る会 [ ] 様、よろしく願いいたします。

参加者A

[ ] 守る会

相生山の自然を守る会の [ ] と申します。どうぞよろしく願いいたします。

まず最初に申し上げたいことは、市長はこの道路建設の事を市民はどう考えておるんだと、事あるごとに色々そのおっしゃっています。でも今日の昼と夜の2回の集まりで、非常に限定した市民の意見を聞くだけと。そういうことでいいのかと、どういうふうを考えてらっしゃるのかということをもっとあのお伺いしたいです。市民の財産である相生山緑地について、多くの市民の声を聞く機会をもっと設けるべきではないかと。そのようにまず考えます。

それと、先程色々説明がありました中で、建設理由の中で野並の渋滞というのが出てきていました。で、このグラフを拝見すると、え〜まあ地下鉄が出来てから少しずつ渋滞が延びてきて、去年と今年で170メートル。まあ少し延びているようには見えますが、じゃあこの170メートルというのはどんなもんなのかと思うわけですね。例えばそれじゃあ車が何台ここに並んどるんだというふうに思うと、例えば一番ポピュラーな車でプリウスが並んできると。まあプリウスの全長が4.5メートルで前後が2.5メートルぐらいあるとすると、まあ一台当たり6メートルぐらい占有しとるんじゃないかなあと思うんですよ。で、170メートルをこの6メートルで割ると28.3台。28台並んでいるのが渋滞なんですか。で、まあ多分信号1回か2回ぐらいで通り過ぎれるぐらいじゃないかなあとは考えますが。

でも、今現在すごく混んでる昭和高校前の交差点、あそこ今すごく混んでます。で、あそこから南に向かって並んで、朝なんかはだいたい天白川の菅田橋まで並んでます。で、あそこまでの長さははいじゃあどんなもんかというとならば650メートル。同じくプリウスにすると108台並んでいるとい



参加者B続き 会と警察で規制して全く今は通行できなくて入り込みは全くありません。もうすっかり解決しました。なぜ山根は出来ないんでしょう。というふうに私は思います。

それからえっとまあ東海豪雨の話ですけれども、森には保水力がございませう。でやっぱり緑地が多ければ多いほど、そういう、えっと表流水と言いまして、まあ今も都市の水害の原因となっておりますけども、その表流水が減ると。もちろん道路のときも、池を作るのが大事とおっしゃいますけど、これは人がコントロールしなければいけない水です。で、コントロールしなければいけない水が増えるということは、やはり水害の懸念が大きくなるということですから、やはり緑地に勝るものはないということですね。水害を軽減するものは、無くなるとういことではないです、軽減するということです。森が。

まあそういったことですから、私たちは貴重な自然を壊してですね、で地域の交通量も増えるわけです。高坂とか相生山学区は、また入り込みの問題が出てくると思います。新たに。それからそういう水害を懸念する、表流水を増やすようなそういう道路は要らない、必要ないということはまず最初に言っておきます。

で、今は開発よりも豊かな生活ということで、より良い教育だとか、癒しだとか、美しい景観、まあおいしい空気とかですね。そういうものを望む人が多くなっていったという事が今の潮流だと思います。

えっと、ちょっと資料の2（団体持参資料）を見て下さい。えっとこちらの方は野並が渋滞している頃、もうほんと大変だった頃のアンケートです。2010年ですけども。この時に7対1で道路は要らない、道路が欲しいという人が1に対して、要らない人は7です。で、今野並渋滞は無くなってきていますから、さらに道路は要らないのではないかと考えています。一応これは栄と地域4学区内とそれから天白公園での600弱のアンケート結果です。

ですから、こういう状況ですからもう道路は止めて、せめてね、あのほんとに工事は進んでいますけど、そこを利用して、ここにしかない魅力的な公園を、作ったらどうかということを提案させていただきます。

えっとニューヨークの方では、あの実は鉄道、高架鉄道が廃線になってですね、そこを空中の、空中緑道公園ということで、まあハイラインというそういう公園を作りました。それ非常に人気が高くて人がたくさん訪れてその地域の価値も高くなって評価されているわけですね。で、こちらの方も道路途中なんですけども、それをこういった同じように、まあ線形の公園を作ったらどうかというふうに思っています。でそこはヒメボタルの里公園ということで、全体の公園構想作っていますけども、その中の道路用地の辺りをですね、ヒメボタルのハイライン公園ということで、線形の構造物は壊さずに、そのまま公園で利用するっていうことを、提案したいと思います。まあ自然と融合した、両側に自然を感じる事が出来る素晴らしい公園が出来るんじゃないかなあと思っています。

参加者 B 続き　　で橋脚なんかも出来ていますから、それは、モニュメントにしたらどうか  
なあと考えています。まあそうすれば、車イスなんかでも観賞できますし、  
野外教育や自然教育、環境教育にもシェルター部分は十分に利用できます。  
それから雷雨や雨からも避けてそういう休憩場所になりますし。

もう一つ、今緑地のねホタルシーズンにはたくさん人が入って、自然が荒  
らされていますけども、そこでヒメボタルを見ればそういう入り込みが少な  
くなって自然にも良い状態が、野生生物への影響を抑えることも可能になっ  
てくるわけです。まあ良い事だらけですよ、公園にすれば。

つまり、ヒメボタルのハイラインは、良好な自然環境を維持し、生き物の  
命を守り、子供たちが遊び、人が自然と触れ合える機会を増し、さらに教育  
や癒し、リラクゼーションにも利用できるようになります。また広域災害な  
どが起こった時の救援基地や避難場所としても使えます。一応線形公園です  
から緊急車も緑地へ入ることが出来ます。心配しているけども、公園にして  
おけば大丈夫です。

ということで、あと7億円でこの公園を作ろうとすればですね、今までの  
工事費もえっと問題はございません。公園のために使ったことになります。  
名古屋をより魅力ある都市にするために、良いものは残して使う。未来の  
子供たちに豊かな自然を残すため、道路ではなく、自然と融合したヒメボタ  
ルのハイライン公園を作ってください。お願いします。以上です。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

ありがとうございました。

続きまして、相生山の四季を歩く会、XXXXXXXXXX様、よろし  
くお願いします。

参加者 C

こんにちは。XXXXXXXXXXです。

XXXXXXXXXX 歩く会

えっと資料7ページにラブリーアース JAPAN というふうに書いてあ  
るんですけども、この会を運営してるのは、相生山の四季を歩く会のラブリー  
アースが運営をしています。私はXXXXXXXXXXしています。ホーム  
ページが共同のものがありますので、もしお時間がありましたら一遍覗いて  
下さい。

えっと、私たちは市長さんが、相生山の道路は通すべきではない、造るべ  
きではないと考えてみえると理解しています。しかし、なかなか中止するに  
はあまりにも障壁は高い。それでも一步を進めるために、今日ここに座って  
いる仲間たちのことを話して、この5年間に私たちが学んできたことを述べ  
させていただきたいと思います。後ほど仲間からもその思いを語ってくれる  
はずですよ。

四季を歩く会は、2009年12月、市長との対話集会を経て、工事が中  
断することになった時、相生山ってほんとはどんなところ？という問題意識  
から始めりました。55回、延べ1,700人。参加者の声を基本に、認識  
の発展に沿って率直な提案をさせていただいてきました。

私たちは工事中断によって初めて生まれることが出来た会です。新たな生

参加者C続き きがい、生活の大事な一部と言って相生山に集まってくる市民たち。森の中で豊かに心を広げてきました。その代表たちが今日ここにいます。

森が切り開かれ、例えば私たちは明日も歩くんですけども、その散策路の横をあるいは頭の上を車が走っていれば、決して出来なかった仲間です。つまり、相生山の道路を貫通させてしまうことは、生き生きとした楽しい体験をしたり、新しい友人たちと出会ったりする市民の可能性を奪ってしまうこととなります。

まもなくESDのユネスコ世界会議が開かれます。相生山でESDを取り組む試みとして、相生の里山連絡会や多くの皆さんと協働して、5月と7月に4つのフィールドワークなどを含むシンポジウムを開催しました。地域の親子連れを中心に、300人もの人たちが参加してくれました。この企画を準備した仲間、そこで出会った仲間もこの場にいます。

森の中で目を輝かせているたくさんの子供たちの姿を見れたことが何よりうれしかった。何人もの大人たちがアンケートにそう書きました。緑区の戸笠小学校5年の男の子は、ホテルなどが工事とかなので、それはダメだと思ったと感想を残しています。

私たちの会を母体に、相生山を愛する緑区民の会と、弥富相生山線を公園緑地に替える会が誕生し、一緒にリーフレットを作り、地域に9,000部以上、計10,200部を配布しました。これがリーフです。

工事が未着工だったら計画撤回もあるけども、と識者がしばしば語る論理があります。しかしどうでしょう。造る前でも、造る途中でも、造ってしまっても要らないものは要らないのです。無益な殺生という言葉があります。人は自らが生きていくために周りの自然環境、生態系をやむを得ず壊さざるを得ない存在でありましょう。しかし、必要最低限を超えた時、その結果は人の命と生活の危機として跳ね返ります。昨今の地球規模での異常気象や全国各地の自然災害とされるもののほとんどはそうしたものだと言われています。

学術検証委員会はその答申の中で、市民生活の質の向上、名古屋市のグランドデザインを提起しました。これからどのような名古屋を創っていくのか。政治家や行政マンだけでなく、全ての市民に問われている課題です。相生山の道路もその長期的な大きな戦略の中でとらえられなければ、正しい判断は生まれません。自然に抱かれ、自然を大切にすることで人もまた生かされている。これが科学的真理です。一番の根本に捉えられなければなりません。

えっと、時間が無いようですので端折ります。すいませんが後から原稿をお渡ししますので、読んで下さい。すみません。

力を合わせることを呼びかけます。29億円使われたと言いますが、名古屋市の市民で割れば一人当たり1,300円。この1,300円が高いのか、安いのか、それは未来の人々が判断すると思います。私たちがリーフレットを配った時に、地域の道路を造ってほしいと言っているその地域の真ん中の人達でもこのリーフレットを大変好意的に受け取ってくださいました。たく

参加者C 続き さんの電話とかファックスとかメール、ブログの書き込みがありました。  
市長さんにはお願いです。どうぞ市民を信じて、先頭に立って進んで下さい。なぜ道路建設計画を撤回する必要があるのか、相生山には道路ではなくて緑地公園が求められている訳を市民に丁寧に説いて下さい。とりわけ、道路開通が地域の問題を解決すると間違っただけ期待してきた人々をフォローしてあげて下さい。

副市長さん、緑政はじめ市民のために働く市職員の皆さん、市長と力を合わせて私たちと一緒にご尽力をお願いします。

マスコミの皆さん、何が問われ、何を基準に判断しなければならないのか。未来に繋がる市民の命と生活のためということを見据えて下さい。

その当時はともかく、今となっては不要になってしまった都市計画道路の1本の線を消しましょう。人と自然が触れ合えて、人と自然の関係の象徴となる相生山緑地公園を未来に残すために私たちも努力します。

終わります。ありがとうございました。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

ありがとうございました。

続きまして、市道弥富相生山線を考える市民の会 [REDACTED] 様、  
[REDACTED] 様、[REDACTED] 様、よろしくお願ひいたします。

参加者D

市民の会の [REDACTED] と申します。

[REDACTED] 考える会  
[REDACTED]

中断して4年半になります。この場合は行政も議会も、そして市民も何を考えていたのか問われる場となります。今日は大きく3点についてお話しさせていただきます。

まず始めに、今回の調査では一般市民が参加できません。つまり一般市民の意向を聞かないことになっています。傍聴もできません。市長は「市民の高度な判断を」として住民投票でと言われていました。市長の考えと全く違う方法ではないでしょうか。6回行われた検討委員会とは一体なんだったのでしょうか。このままでは市民不在のままの形だけの意向調査になってしまいます。市長のお考えを聞かせて下さい。

二つ目ですが、今回配られた説明資料についてです。直接的には道路建設の是非についてですが、今回の問題は50年、100年先の相生山緑地をどう考えるのかの問題でもあります。資料1ページ目には弥富相生山線のみ の概要と経緯で、相生山緑地の視点が抜けています。都市計画緑地であったところを、道路が通る事の基本的な問題が提示されていません。また道路の概要についても土地買収費16億円余の内訳が示されていません。工事状況については5割程度の進捗状況であることが名古屋市市の立て看板からも明らかになっています。4ページ目にはヒメボタルの調査が示されていますが、まったく非科学的な調査であります。生態調査をしているわけではありません。40mグリッドのなかでホタルが1頭でも見つければカウントしたものでこれをヒメボタルの調査とされては困ります。

三つ目となりますが、私たちは現在市民による住民意向調査を担っていま



参加者D続き す。市長さん、副市長さんにもご案内させていただいていますように、この市民による調査は、相生山を横切る道路建設は是か非か、それぞれの理由を選択枝から選んでいただく形式です。対象は天白区、瑞穂区、緑区の3区を重点的に名古屋市全域を対象にしております。街頭アンケートとお尋ねの2,000軒のアンケートを行っています。公平な調査になるよう地図上に網の目を作って、2,000軒を選びお願いしております。9月27日から10月31日をアンケートによる調査期間としています。資料としては概要、経緯と双方の意見を付けさせていただいております。

アンケートを開始して今日で2週間ではありますが、325名の名古屋市民の方には、お答えいただきました。昨日までの10月10日以前の集計結果を申しますと、設問は4問です。まず、相生山緑地はご存知ですか？どうか聞いています。ご存知の方が70%以上でした。道路建設をご存知の方は65%で、道路工事が中断していることに対してはご存じの方が60%です。そして道路建設是非については、継続して道路建設をすると答えた方は48名で約15%になります。このグラフ（手持ちのボード）になります。道路を中止して緑地にすると答えた方は246名で約75%となります。どっちとも言えない、わからないと答えた方は31名で約10%となります。325名のうち42%が天白区の方で瑞穂区・緑区を入れた3区の方は52%となっています。大まかには以上のようになりました。アンケートの期限を、10月31日までとしていますので、11月上旬には集計を終え、市民の意向を市長にお届けする予定でおります。

集計結果を、直接市長さんにお渡ししたいを思いますがお願いできますか。

市長 はい

参加者D よろしくお願ひ致します。  
また、市民の会の皆様は、さまざまな意見をお持ちですので、どうぞお聞きください。以上です。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

からご意見をお伺いました。  
ここから団体に所属する方々のご意見を伺いたいと思います。お一人様3分以内でお願い致します。お手を挙げていただきますと、係の者がマイクをお持ちいたしますので、ご発言の際は会場の皆様に聞いていただけますようマイクを通していただき、所属する団体とお住まいの区、お名前をおっしゃってから発言をお願い致します。また予定時間の1分前など合図をさせていただきますのでよろしくお願い致します。

どなたかご意見のある方いらっしゃいますでしょうか。

では、こちらの自然を守る会の一番前の方から、よろしくお願い致します。

参加者E

( 守る会)

はい、どうもこのような機会をいただきありがとうございました。

それぞれの からもありましたけれど、こうした催しものはどうかという事は非常に疑問視している一人であります。それはなぜならば、一部の人間しか発言出来ない、そんな声が市長に届くということが一番問題ではないだろうか。二部に至っては、それぞれ、天白を良くする会とか学区の方々、が集まってやる。市長さんタウンミーティングは、非常に僕は有意義な報告会と思っています。そして名古屋は本当に、タウンミーティングでこの相生山をどうするんだ、というような議題を作って、そこでタウンミーティングというかたちでつくるのが一番望ましいと。

それともう一つ、公職者の皆さんがいるわけですから、ぜひ天白区で区民議会、ここで討論する、議論する、そして市長に届ける。まあ市長は出席しなくてもいいんですが、そしたら議会を立ち上げていくそんな方向が、私たちの住民としての意向が伝わるのではないだろうか、そうゆうふうに思います。

そしてもう少し観点を広げますと環境保全を第一義に。

一つは藤前干潟、「俺は残した。大村と残したんだ。」と言って当選された河村市長。大村さんも動くけどプラス、それでも間に大きく住民運動がありました。よりよくそこで生物というものは、いまだに生息し、あの潮の満ち引きにより大切な干潟が残ったわけであります。そして、新住事業と称して万博会場を作ると、私たちは海上の森を残すんだ、そんな思いで活動に入り、それ以降青少年公園に移されて、環境都市宣言をされました。環境都市とは何を宣言したのか、私たちはこの道路を作ることによってその宣言を疑うばかりであります。常に未来の子供たち、緑のくらしを残す、そんな思いで、私たちは自然を守る会で活動してきました。

それともう1点、やはり環境経済学というのは、世界主流であります。それはドイツが先進であります、実は日本にも多くの学者がいます。ノーベル賞がとれない学会であります。まさにこの森がどういう経済効果を表すか、それはCO2を削減してるんだ、そんなことも含めて大きな見地からこの問題を判断願いたいと河村市長にお願いしたいと思います。

名前言うんだっけ。

司会者

( 加藤課長)

お名前とお住まいの区をよろしくお願い致します。

参加者E

天白区在住、大坪学区の です。よろしく申し上げます。  
ありがとうございました。

司会者

( 加藤課長)

続きまして里山連絡会のこちらの女性の方。

参加者F

( 連絡会)

私は相生山、相生の里山連絡会の中に所属します、相生山緑地自然観察会の と申します。南区に在住しております。よろしく申し上げます。

はい、私はですね、日本自然保護協会に所属します自然観察指導員という

参加者F 続き ことをごさいますて、平成3年から相生山緑地で観察会を行っています。皆様、さまざまなことお話をさせていただいておりますけど、私はその観察会で出会った、その参加者との出会いの実例を具体的にお話しをしていきたいと思っております。

1件目の事例です。観察会に初めて参加された方からよく言われますことが、「ここも名古屋?」「名古屋市内に、こんなに緑の豊かな森があるのか。」ということをよく耳にします。これらの声は、相生山緑地が遠出することなく、身近に自然を満喫できる貴重な場であることを、まさに物語っていると思います。

2件目は、ある小学校の子どもたちの話です。授業は、校庭のクスノキの観察からスタートしました。皆様は、クスノキが名古屋の木であるってことはご存知でしょうか。名古屋の木であります。そのクスノキがですね、校庭にごさいますて、この木は、実は、クスノキと言う名前は、話はしなかったのですが、この木は、トトロが大好きな木だよ、ということ子供に伝えました。すると、ある子どもが叫びました。「あ、本当だ。扉がある!」担任の先生と私は思わず目を見合わせました。「ほら、あそこ。四角い扉がある。」と子どもの声が続きました。他の子どもたちも「本当だ、トトロのおうちだ。」と言いました。私と先生は、よく見るとですね、何らかの理由で傷んだ木肌をですね金属版で覆ってあるのがわかりました。この小学校の先生は、自然と親しむ授業に非常に熱心に取り組む先生であります。五感を刺激する自然とのふれあいが、子どもたちの豊かな感性を育てている事例です。

3件目は、ストレスや病気を克服された方のお話です。女性のお話ですが、初めての妊娠でマタニティブルーになり、不安、ホルモンバランスの乱れでストレスを抱え、女性はヒメボタル観察会に参加されました。ヒメボタルの光は、想像以上に神秘的で、心が癒されたとのこと。その後は安定した日々を過ごされ、元気な赤ちゃんを出産されました。

この以上の3例が示すように私たちは、相生山緑地、また自然からさまざまな恵みを享受しています。小さな昆虫をはじめ野鳥などが安定して暮らせる森は、人間にとって憩いの場、安らぎの場、癒しの場です。

私は、相生山緑地の自然を残したい、伝えたい、その思いを秘め、この会場に来ました。本年は、11月にESDユネスコ会議が「持続可能な社会づくりの担い手を育む教育を」テーマに開催されます。ぜひこの年にふさわしい未来へ向けた環境への取り組みを望みます。以上です。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

他にいらっしゃいますでしょうか。じゃあそちらの帽子の女性の方お願いします。

参加者G  
( ) 歩(会)

野並学区です。相生山の四季を歩く会に所属しています。名前は と申します。

野並の交差点の近くに30年住みました、住んでいます。相生山の自然が好きで、時間があればよく2~3時間散策しているんですけど、交通量のこ

参加者G続き とをちょっと言いたいなと思ひまして。あの、地下鉄の工事が、取り掛かるようになりまして、その時から、あと完全に完成して、野並からバスが発着するようになったときは、すごい混んでました。もういらいらするくらい道路が混んでました。それから、徳重までそれが延長しまして、今は、「渋滞って、え、渋滞って」いうほど混んではいません。毎日仕事行くときに道路渡っていくんですけど、せいぜいが、あの信号で止まる時くらいで、渋滞だからあの道路作るんだよって、言う風に私は話を聞いたんですけど、とてもそんなためにあの道路作る必要ないなって実感しています。

で、今の道路が着工される前に、私はバードウォッチングが趣味ですので、本当によく山の中に入っていたんですね、その時地元のおばあちゃんとお話ししていたときに、まだ全然工事の話も私は知らない時点だったんですけど、ここにね道路ができるんだよ。もう何十年も前から道路ができるっていうんだけど、ちっともできないんだけどねって言うんですね。あっそう、道路がこんないいところに道路が作るんですかって言うて。うん、だけどね、今さらもういらないよって。地元の方でさえそう言われたんですね。であの、本当に、あの、調査ではヒメボタルの事ばかり書いてあるんですけど、あの本当にね、鳥がずいぶん減りました、アカゲラとかウソとかシメとかキジとか、本当にね、あの、みなさん知らない方はえ、そんな鳥って思われるかもしれないんですけど、それだけいわば自然が壊されていきつつあるんだなってことをみなさんにも知っていただきたいなと思ひます。終わります。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

ありがとうございました。赤いシャツの方。2番目の列の。よろしく願ひします。

参加者H  
(教員会)

山根学区の [ ] と申します。

私は通過交通の自分が解決した問題について少しお話をしたいと思ひます。

私は29年前に、天白に引っ越してきたんですけども、そのときに今のお話のちょっと続きで1つだけさせていただきます。前の公園はまだ沼で砂が埋め立てたばっかでキジもいっぱいいて、キジの親も飛び交っていました。それから、タヌキも私の子供は学童保育にいていましたので、山ん中にある学童保育にはいっぱいタヌキも出てきました。ところが今私の周りではカラスしかいません。もうほんとに自然がどんどん壊されていくなと、思っている次第です。

それはともかくとしまして、私のですね、あの町内はですね、その30年ちょっと前にできた住宅なんですけれども、そのときに道路幅がいっぱいあるもんですから、いわゆる両側通行でなかなかそのそういうことをですね、認めていただくってわけにはいかなかったんで、私たち自身でですね、住民のアンケート調査をやりまして、非常に危ないと。まだ子供が小さかった、住宅もまだ若かったものですから、みなさん危ないなというお話が出て、じゃあアンケートをとろうという話になりました。アンケートをとってです

参加者H続き ね、それを決めたという経緯があります。で、これがあの今真ん中に走っている道路は、実はもう今一方通行であのほとんどがそういう通過交通はありません。

ですから、私は通過交通に一番いい方法は、あの市長さんもあのおっしゃってますけれども、あるんだと、私もそう思います。で、これとですね、コミュニティ道路ですね。よく見受けます。これをあの、これをですね併設してやればですね、まあ十分ですね、その問題は解決すると。ですから、みなさんは、自分たちの不自由してもですね、そういうことをお互いを考えてるのが今の住民自治だと私は思いますので、そういうことを単なる誰かに預けるんじゃなくて自分たちの問題として考えるということですね、市長さんもぜひですね、ご意見をいただいただけるとありがたい。以上です

司会者  
(広聴課 加藤課長)

ありがとうございました。そちらのピンク色のシャツの方お願いします。

参加者 I  
[ ] (守る会)

守る会の [ ] です。緑区に住んでいます。私今日は、守る会の中でも子育て中の親を代表して発言いたします。

私たちは守る会の活動と一緒に相生山での場所で子育てをしています。0歳から児童までいろんな子供がいます。なぜ相生山なのかということなんですけれども、私たちの周りには、公園もあるんですけれども、相生山の環境が一番子供たちにとって、貴重な場所だと思っております。相生山は当たり前なんですけれども、緩やかな山道があって、でこぼこ道もあって、土や石もあって、ほんとに大きな木から小さな木まで、いろんな植物とか虫とか鳥たちとかたくさんいます。そして、そういうこの自然と触れ合うのが大好きな方たちが訪れてきて、その方たちと言葉を交わすこともできます。そういうところはほんとに四季折々に変化があって、またお天気によっても変化があって、その中で子どもが育つということは、とても有意義なことだと思っています。ここで子どもたちはほんとに毎日小さな足で歩いたりとか、いろんなものに興味や関心をもって、とても自分たちからわくわく、わくわくしながら楽しく遊んでいます。遊ぶだけじゃなくて自然とのふれあいのなかで、自然との関係についても感じたり、学ぶことをしています。こうした自然っていうのは、本当に人間も自然の一部だっていうことを、私たちも一緒にいて、分かる感じることができます。そうした自然のバランスがなにかの加減で壊れてしまったときに、それは一部が壊れるのではなくて、全体が壊れていくんじゃないかということを恐れています。そういう壊れてしまった直らないものっていうのを大人がしていいのか、壊して直らない物を大人は壊さないでほしいっていうことをリオサミットの少女も訴えてきたと思います。そして、そこで私たちは大人として子供たちにいつもどのように振る舞っていいかっていうことを伝えています。

物を大切にしないで、命を大切にしないで、けんかをしないで、話し合いで解決するんだよ、ほかの生き物をむやみに傷つけてはいけないよ、欲張らないで、ということを行っています。そういったことを言葉ではなくやっぱり

参加者 I 続き きちんと態度で、行為で示していきたいと思います。自分たちのやったことがどのような結果になるのか、責任が持てないようなことは、していいはいけないんだと思います。

それから先ほどの方もおっしゃっていましたが、私たちは、未来の子供たちがどのように育つ、どのような場所に育つといいのか、どうやって生きてくべきなのか、人間と自然との関係、人間と人間との関係、そうした関係を、どういう風に関係を改善しながらどうやって生きていくのか、そういうことを話し合っただけで決めていくということをお願いしています。話し合いは大人がこうやって決めていくんですけども、私はぜひ子どもたちの声、ここで毎日過ごす子供たち、未来を担う子供たちの声もぜひ聴きながら進めていってほしいと思っています。

司会者 里山連絡会のそちらの男性をお願いします。  
(広聴課 加藤課長)

参加者 J 私は弥富相生山線道路予定地の南側に位置する民家と自然が共生している相生山緑地南部に住む里山連絡会のと申します。

先月で50回目となりましたが、緑政土木局緑地維持課との協定のもと名古屋市の所有地で、竹の侵略によって雑木林が暗く陽の射し込まない竹藪状態になってしまいましたところを、従来の生態系に戻すことを目指し、毎月相生山緑地創作隊の名のもとに、緑地住民を中心に市内や県内のボランティアの方々と、竹林整備活動を続けています。

市長がいっぺん道路を作るのを中断して、みんなで考えてみよみやあとと言われてから5年が過ぎました。そろそろご決断されるとのこと。5年間中断していただいた間になにか不都合が起こったのでしょうか。いや、不都合なことは全くというほどなかったと思います。

野並から徳重まで地下鉄が通り、問題の1つであった東海通の渋滞は解消されました。痛めつけられた姿ではありますが、森はまだ残っています。もしあのまま工事が続行されていたなら、今頃は一日約1万台と予想される車が、あの森を通過していただろう姿を想像するだけでゾッとします。

特に下山畑から相生山入口までの約900mには、信号がつかないと予想され、スピードも出やすく暴走族の遊び場になる危険性は十分に考えられます。

また、今でも相生山緑地住民は、度重なる不法投棄に悩まされていますが、道路が通ることによって更に増加することが予想されます。ホテルへはもちろんのこと森の生態系にも悪い影響を与えることは多くの方が指摘しています。近隣の小学校の子供たち、相生山緑地への散策を楽しむ市民、特に高齢者の方々への危険度が増すことは避けられないでしょう。

もう一つの問題と指摘されている通学時の住宅地への車の入り込みは、規制を強化していただければ必ず止めることができます。私の住んでいる相生山ではかつて東海通の渋滞を避けるための抜け道となり、車の入り込みに住民は悩まされていましたが、町内会と警察が取締りを強化した結果、今では

参加者J続き 解消されています。

以上のことからこの道路を通す必要はないと考えます。市長、通してしまつたら後へは戻れません。地元住民として相生山緑地を愛する私たちの想いが届くことを願っています。

先ほど■■■■さんが提案された公園構想のように、今あるものを活かせるものは有効に使い、他にない自然公園にすることは大変意義のあることだと思います。未来を見据えた新しい発想だと思います。造られてしまったトンネル状態の箇所は、相生山の自然を学ぶための施設や休憩所に、コンクリートの塊は愚かな発想をした時代のメモリアルとして残したらいかがでしょうか。環境都市名古屋のシンボルとなる街づくりの第一歩としませんか。河村市長ならきっと、いえ、河村市長こそができることだと信じております。以上です。

司会者

(広聴課 加藤課長)

参加者K

■■■■歩(会)

四季を歩く会の一番前のメガネの方お願いします。

私はあの、瑞穂区中根学区白砂町に住む■■■■と申します。仮に道路が開通しますと、最初冒頭の方でありましたように、私どもの中根学区白砂町の西行きの進入路ですね、これの進入増加がですね、よけ激しくなるんじゃないかなということが危惧されます。

それから2点目としましては、やはり先ほど触れましたように昭和高校の交差点、これもですね、最近それこそあの、こっちの学区、交差点から西行くいわゆる左折ですね、左折道路が設けられまして、直進車がスムーズに八事方面へ抜けれます。それまでは左折車、昭和高校生が横断歩道通りますので、待っています。そうすると直進車も抜けられません。で、そういうような状況で、当時は先ほども指摘されてまあ共通したかもれませんが、菅田橋、菅田橋から昭和高校まで約450mあります。あそこいっぱいにはですね、菅田橋にさしかかると渋滞ですね、それを避けるためにですね、私どもの進入路、をきて近道入って西に入ってあの弥富道路線の、あのとこ、いわゆるあの弥富道路のあれかな？島田抜けるあの道、入って新瑞方面下行ってまた途中4丁目のあの道をいって、いわゆる八事、なんちゅうんですか、あっちの方面行くんですね。ということがありましてですね、この2点につきましてちょっと説明をほんの少し加えたいと思います。

一方通行で困ったよということで、もしこれが開通しますとね、私はあの当時も激しかったものですから、2、3年かけて今から6、7年前、瑞穂警察署に2、3年かけて、一方、一方通行の道でこういう風ですということで、車輛進入規制をですね、時間7時9時、それからもう一つ大型車の進入禁止、これを訴えましてですね、ようやくそれが提出されて、最近ではこの時間帯での侵入は右折車だけです。右折車は今でも入ってきます。でもその時間帯の左折侵入は違反者も続出しております。で、もし道路開通となればよけ激しくなりますので、私は、今度は車両重量の進入規制ですか、これも警察に行つて訴えたいと思います。

参加者K続き　　で、それから昭和高校の渋滞の問題。これは道路開通してしまうとやはり余計、相生山もそうですし、野並もそうですし、それから山根町もそうです。建設されますと余計に増加します。渋滞が増加します。これはもう常時もう明らかです。ちょうど地下の水がですね、浸水した水がどこに逃げるか太い動線、そちらの方に逃げるんですね。道路もまったく同じ一緒です。ようけ通るとこか、その動線に向かって走っていきます、地下水も。車も同じです。逃げます。道路ができますと。そんなことです。それから、まあ山根学区渋滞だって言うておりますけども、やはりあの規制がいろいろあるかもしれませんが、もっともっと工夫しながらですね、例えば車両重量だとか大型車両いかなだとかそういう規制、それから規制の在り方もですね、もっと好意的にならないかということをつな住民同士で話し合ってますね、私批判するわけじゃないですけど、私の白砂町のこの進入禁止のときもそうだったんですけど、住民同士が話し合って、2年越しに警察にお願いしてようやくできたわけでございます。だからそういうことが本当に大切なんですね。住民次第。それから最後にですね、

司会者　　そろそろまとめて。  
(広聴課 加藤課長)

参加者K　　忙しい世の中です。心の時代です。心する時代です。やはり心荒廃しておりますので、安息上というようなことで自然環境は大切だと思います。で、河村市長さんになりましてですね、道路建設を、いろんな角度から中断されたと思います。この英断に私たちはね、ほんとうにありがとうと深く感謝しております。私は今の時代だからこそ必要だもんですから、自然破壊につながる手を加えないでいただきたいと思っております。以上です。

司会者　　奥の方。それではあの水色の方。

参加者L　　まずもって市長さん、お礼を申し上げたいと思います。あなたがストップ  
[ ] 教(会) かけていただいたからこの場があります。もしあのときおっしゃっていただ  
けなかったら、工事もないし道路は走ってました。

感謝を申し上げると同時に、過ちて改めざるこれを過ちという。これはま  
ずいなと思って気が付いた時に止めて考える、これが人間の英知です。そう  
いった点で市長がおっしゃったようにストップアンドシンク、まさにそのと  
おりだと思います。という意味で私たちも頑張ります。ぜひとも市長もそう  
いった初志貫徹としていただいて、最後までご決断をお願いしたいと思いま  
す。

意見として2点申し上げます。1つは環境・人・名古屋という点でござい  
まして、時間の関係で項目だけ申し上げます。1999年に藤前干潟の埋め  
立て計画を撤回しました。本当にできるのかと思ったらできました。市民が  
協力して、あれだけごみの減量が出来ました。それから2005年には国際  
博覧会で愛・地球博、メインテーマは自然の叡智となっております。そして



参加者L 続き さらに2009年には、市長も担当されましたCOP10がございまして、生物多様性条約第10回締約国会議ということで非常に難航しましたが、まあ結論的には名古屋議定書・愛知目標が設定されました。全世界にこれを発信いたしました。そういうおひざ元名古屋の中での環境問題であります。そういう意味できちんと我々が対応していればさすが名古屋だなと、そういう風に河村さんの名前が、環境を守った市長ということで。

2点目ですが、区政協力委員長さん方、夜また参加されるのだと思いますが、に対する私の感想と言いますか、新聞に出た記事で11月20日に、地域の区政協力委員長さんが7名と市長さん、副市長さんだけが懇談会をもったと出ましたので、区政協力委員長さんにどういう話になっているんですかとお聞きしましたところ、曰く、これまで進んでいたのになんで止めたんだということが中心で、やるのはあたりまえと同時に広く市民の意見を聞くとそういうことはやらない、それやると地域の意見が割れる、家族関係等が悪くなる、やりたくないということでした。ただ、地元のある有力者曰く、こういうことやると、市民が色々考えると環境派に負けるぞと、やっちゃいかんぞということをおっしゃった。と同時に聞いたのはあの委員長さんにね、私たちの意見を聞く代わりに何か他やりますかと。去年12月ですけども、うん、年明けたらいろんな機会を設けて説明会やりたいと。で、ならば色々聞いてもらえますか、そしたら逆にそうじゃなくて、これまでの流れに沿ってみなさんにご説明をして了解を得たいと。ということはみなさんの意見を聞くんじゃなくて、これまでのやってきたことに対して、みなさんに聞いてもらって納得してくださいということで、立場がまるっきり違うように思いました。で、市の皆さんに伺いますが、皆さん方が各区政協力委員長さんに対して、例えば市長がこういうことを言っておったよ、このことについて皆さんに聞いて下さい、というような指導なりね、お願いをされたのかどうか。この点について、例えばどこかの学校で講堂を借りてそういった集会をもったかどうか、実際にやったのか教えていただきたい。以上でございます。

司会者 ありがとうございます。まずお名前をお教えてください。  
(広聴課 加藤課長)

参加者L 野並学区の■■■■でございます。

司会者 はい、ありがとうございました。一番後ろのあの、女性ですねピンクの。  
(広聴課 加藤課長)

参加者M 相生山の自然を守る会の■■■■と申します。山根町に住んでおります。先日は私の家にわざわざ足を運んでいただいた市長。出勤前でドタバタし、対応できなくて残念に思っていたところ、このような会に参加できありがたく思っています。市長のファンの私です。毎回、票入れさせてもらっています。

さて、道路の件ですが私の実家が共に、私の実家と私の家が共に抜け道沿いにあります。来年私は■■■■になります。2歳からこの土地に住んでいて、周りに家や道路が増え、小さなころはたしかに交通量が多かったです。大き

参加者M続き 道路、地下鉄ができたことによりめっきり減ったと体感しています。子供たちも車で怖い思いをしたことはないようです。私の家は久方の入り口です。昼も静かですが、夜になればシーンと静かで虫の音が聞こえます。ホテルの時期には庭にも飛んでくるほどです。道ができれば24時間車が通り、網戸ではいられないと思うとゾッとします。洗濯物も外に干せなくなるでしょう。

先日家族で四日市のアスレチックに行きました。青少年公園が取壊され、このような施設がこの辺りにないため、近くにあったらと感じていたところです。市民の健康へとつながる公園になればいいなと個人的に思います。

別件ですが、母校の天白中の裏山がみるみる開発で剥げていっています。この緑が減っていくのが残念で、さらに相生山までもは勘弁していただきたいです。ありがとうございます。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

マイクが来ますので、少々お待ちください。

参加者N  
(里山連絡会)

よろしくお祈いします。相生の里山連絡会の [REDACTED] です。

天白区ではなくて、瑞穂区に住んでますが、あの通勤などは、瑞穂区から近くの名古屋女子大学ですね、その時にですね、つまり昭和高校前の交差点を通過して大変な目に合っています。いつも。ですから、この道路を通過することによって、あの野並のような渋滞ではなくて、あの何倍くらいの渋滞を起こすことにもなりかねないことが見えています。

ところで、今日は、私は実は、藤前干潟の保全に長く関わって、その関係で、30年前にごみ処分場の計画があつて、当時国會議員でらっしゃった河村市長をはじめ、たくさんの市民のおかげで、藤前干潟を守りました。このきっかけとして、官民一体でごみ減量に努力し、名古屋市は環境先進都市として知られるようになりました。その後、ラムサール条約にも登録され、ある自然環境の保全の取り組みは世界的に評価されていると思います。

愛知万博は「自然の叡智と循環型社会」をテーマに「海上の森」を守って開催されました。自然に学び、持続可能な社会を目指そうということでした。

2010年には、COP10が開催され、生物多様性の劣化に歯止めをかける目標(愛知ターゲット)が合意され、相生山のような、人間が関わっている自然の、生物多様性の保全と持続可能な利用を推進していくこと

「SATOYAMA(里山)イニシアティブ」が採択されました。これらの目標を実現するためにESDがあると思います。ESD会議はこの11月に名古屋で開かれます。万博、COP10の精神を受け継ぎ、今一度、ESDの場において、河村市長さんには、名古屋が世界へ誇れる、素晴らしい「選択と行動」を起してください。持続可能な社会へ向けて、私たちの「選択と行動」が未来の社会に大きな影響を与えます。世界で注目されている名古屋ですから、世界の期待に応えてください。

市長、絶対にこの計画をやめて、公園にしてください。よろしくお祈いします。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

参加者〇  
[ ](歩く会)

四季を歩く会の女性の方、メガネの方。よろしくお願いします。

相生山の四季を歩く会です。天白区、[ ]です。

私には久方中学に通う息子がおります。息子は小さいときから相生山緑地の自然に触れて、今は名古屋市教育委員会が主催する環境未来探検隊に入り、身近な自然や環境について、様々な体験活動をさせていただいております。「シンポジウム相生山」では、陸貝調査や竹やぶ整備体験や、参加して、森林や里山は私たちにきれいな水やきれいな空気を与えてくる大切なパートナーであるということ学びました。子育てしていくうえで、小さいころの身近な自然体験はとても重要で、現代のこどもたちの自然体験量は減少により、将来の生きる力の低下を引き起こす可能性もあると、思います。貴重な体験ができる環境教育の場として、この貴重な相生山緑地を道路に分断されることない緑地公園という形で未来に残してほしいと願います。最後に環境未来探検隊のこどもたちの言葉を借りて、エールを送ります。「おこそうアクション、未来のために」以上です。

ありがとうございました。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

参加者P  
[ ](考える会)

すみません、こちらの一番奥の男性の方。お願いします。

考える会市民の会の[ ]です。

私、今、山根の方が発言されたから、急きよ私も発言してくださいと言われてまして、するんですね。

私この山根小学校の東門の真ん前に住んでるんですね、何で発言するかというと、この生活道路への入り込みという必ずこういう形で出るんです。で、これが朝7時～12時と。一番問題になるのはですね、だいたい朝の学校、子供たちが学校に来る時間帯なんですね。昔、町内会長もやってたもんですから、この問題について、私個人の意見は置きましてね、皆さんの意見どうですかと、町内会で組長さんだとかの方たちに、聞いたことがあるんですが、ある方は相生があるから私ここ引っ越してきたんだという方、それから子供さんたちおっても、今、そんなに苦労ないと、やっぱりあの野並の交差点ですね、あれが空いてからですね、あんまり入ってこないんです。私も毎日経験してますから。ですから、そうあんまり無茶な車がどこにおっても、来るんですけどもそう心配ないですよというのが、普通のその組長さんたちの意見なんですね。ちょうど今答えた奥さんがおっしゃったんですけど、そういう意見が多かったもんですから、分かりました、というように私は述べましたけどね。それで、この地図の取り方って非常に変なもんでね、入口もっと危ないところがあるんですよ。久方のもう少し北側の方から入ってくるのがあるんですけども、最近はいよいよ少なくなりましたもんですから。だから、所謂、生活道路への入り込み言われるとね、山根小学校の周り、山根町なんですよ一番はね、あと学区というんですね、ずーっと向こうまでありますか

参加者 P 続き ら、その辺聞くとね、山根学区への云々というのが、どこがでるのか、よく分らないんですよ。ですから、そういう点では、学区へというのは、すくなくとも私、町内会 2 年くらいやっておりますけども、絶対反対というのは一人だけみえました。それ以外はですね、まあやったからええやないのというのは何人かみえますけども、そう苦にならんよと、まあ緑地を残してほしいというのが地元の学区のなおかつ、山根町内会の役員たちの意見ですからちょっと言わせてください。以上です。

司会者 男性の方。お願いします。

(広聴課 加藤課長)

参加者 Q すみません。目立っちゃいまして。天白区より来ています相生山の自然を守る会のと申します。

守る会

今日のこの資料の一番最初のページのところに、市長さんがこの道路を判断するうえで参考させていただきたい主な事項として、野並交差点の状況、通り抜け交通の解決策についてということが、2 点あがってますけども、例えばこの道路ができたらじゃあどうなるかと、できたあとどうなっちゃうかというところも是非考えていただきたいと思います。例えばこの道路が今のところ 1 万台くらい通過すると聞いてますけど、そうすると、例えば徳重から来た車は、相生山で右折することになるんですね、そうするとこの右折のこの相生山で更なる渋滞が生まれませんか。それから、そこで相生山が曲がった車が北上して、久方で左折することになるんですが、この久方と相生山の間に 5 千台、1 万台の車が通過するということですね。ここの車線は、既に上下線分かれてますけども、中央分離帯はありませんし、それからバス停などがあって、かなり急坂であったりするところもあってですね、近くのお年寄りや、久方の交差点久方の東側に住むお子さんは相生小学校通っているわけですね、ここの道路を横断するわけですが、そこには新たに 1 万台近くの、まあ全部ここ通るとは限りませんが、かなりの車が通ることになりますと、相当こちらに新たな危険が生まれるのではないかと、つまり、野並の交差点さえ回避すればこっちはどんな風になるのか、この辺をやっぱり是非、この道路ができたらどうなるのか、そこについては、是非よく検討していただきたいと思います。

それから入り込みについてもですね、久方の交差点、今度は例えば夕方なんかは、昭和高校の方から帰りになる車、久方の交差点が T 字路になってますけども、そっから先もしばらくは、ちょっと大きめの道路できてますけども、こちら入り込んでいきますと、最後迷路になってまして、新たな入り込みが生まれるんじゃないかなと思われまして。という風に十分考えられるんですね。ですから、この 2 つ、山根と野並だけではなくて、この道路ができたら、一体どうなるかというところをよく考えていただきたいですし、今の小学生が通う通学路になってるところについて、本当にやっぱり考えていかないと、いいことばかり言わないで、悪いところもちゃんと見て頂きたい。そういう風に思います。以上です。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

それでは、里山連絡会の一番前の男性の方、お願いします。

参加者R  
(里山連絡会)

相生の里山連絡会の千種区の■■■■と申します。

道路は公園として残して、次世代にホタルを残すべきだと思います。河村市長が市長になられた年の6月です。市長が道路建設を止める直前に、私は小学生の息子を、道路建設予定地の竹やぶに連れていきました。道路工事はヒメボタルがもっとも多い場所に、かかろうとしていて、もはやこれで最後と思ったからです。夜中に起こされた寝ぼけまなごだった息子が、ホタルを見たらパッと目を輝かせました。「こんなの見たことない。お父さんの写真よりずっと凄いや。〇〇君に見せたいよ。」毎週のようにテレビで世界の自然の美を伝える番組が放送される、そんな世の中であって、小さな子どもが見て、驚き感動し、友達に伝えたいと思う自然が、この名古屋には残っているのです。相生山のホタルの美しさはうちの息子だけではなく、テレビでは「笑っていいとも」、「朝ズバ!」、科学雑誌のNEWTONこれは海外版も含みます、また週刊誌では週刊文春、週刊朝日やFRIDAYなどが取りあげています。ホタル時期の週末には遠く東京や大阪からも、新幹線に乗って観察に来られる方が年々増えております。名古屋でこれだけ全国の話題になるものと言ったら、SKE48か名古屋メシ、ちょっと変わった市長ぐらいではないでしょうか。

あと現在、アメリカで製作中の光害、ひかりの害のほうです。告発のドキュメント映画「Brilliant Darkness : Hotaru in the Night」には相生山のホタルも登場します。ここのホタルの話題には、もはや海外も強い関心を持っているのです。仮に道路を作って、この生息地を失う場合には、今の名古屋の子どもたちからだけではなく、未来永劫、多くの子どもたちから、名古屋の自然を見て、驚き感動する喜びを奪うことになりませんか。「日本を代表するヒメボタルの生息地だったが、地域の偉い人やお年寄りたちがいないといったから無くなった。」では、後世の子どもたちに申し開きできません。

どうか決断をされる時には、地域の偉い方やお年寄りの姿ばかりを思い浮かべるのではなく、名古屋の多くの子ども達、そしてこれから生まれる未来永劫の子ども達、その子ども達がホタルを見て、感動する小さな目、その声、そしてそれを見る親の喜び、を思い浮かべながら、この大事な決断をして欲しいと思っております。名古屋の子どもたちは、ちょっと変わっているが、筋が通っていて、嘘やごまかしをしない河村市長が大好きです。よろしくお願ひいたします。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

四季を歩く会の真ん中の男性の方。お願いします。

参加者S  
(四季を歩く会)

相生山の四季を歩く会。天白区に居住しております■■■■と申します。私、島田橋の近くに住んでおまして、相生山緑地にはよく散策に行ってます。

参加者 S 続き 特にヒメボタルの時期になると、毎日カメラ持って、ヒメボタルを観察しています。ここからですけれど、私緊張する性質、あまりうまく喋れない。もっと前はもっとひどかったんですけども、ヒメボタルの見る人たちを、そういう人たちを相手にして、できる限り克服しようということで頑張っておりまして、私、何とか喋れるようになりました。私にとっても、ヒメボタルというのは、ヒメボタルが相生山にいなくなるということは考えられないということとして、本日、ここにいたって、実は私は飛び入りで参加してまして、どこの会に属してないといけませんですけども、ブログをやってまして、そこから■■■■さんを、私が撮った写真を見て、掲載させてくださいということで、それがご縁で本日、私ここにいます。

私は、先ほども申し上げた、相生山緑地にヒメボタルがいなくなるなんていうのは、考えられないということもありまして、愛知県はCOP10とか愛知万博とか、そういったことを行ってきて、やはり最先端な環境都市というふうに私の中では思っております。そのために相生山緑地を新たなヒメボタル、環境保護のモデルとして、道路工事の廃止及び、ヒメボタルの恒久的な保護活動をとという形で、未来の子どもたちにその返していきたいという風に思っております。そして、人がなるべく手を加えることなく、自然と共存していくという新たな環境保護の取り組みの成功事例として、全世界に発信できたらと思います。このような小さな取組なんですけども、それがやがて大きな活動になっていって、地球をより良い環境にすることができると私は信じております。ありがとうございました。

司会者

2列目の男性の方。

(広聴課 加藤課長)

参加者 T

■■■■考える会

弥富相生山線を考える会の■■■■というものです。住所は植田におります。

今日のこと、2点申し上げたいんですけども、まず、第1点に既に資料配ってありますけど、あまり役所の方は、簡単にほとんど説明されてなかったんですけど、ヒメボタルの生態の問題で、4ページにありますけども、この数字を見て驚いたんですけど、工事中は、これ平均値ですけどね、309匹、約300匹ですね、工事中断後は500匹なんです。これだけでも違いがあるんですよ。工事中はやはりホタルは怖がって逃げていくと、工事が終わったらまた集まってくると、ここでやっぱりはっきり生物の生態が出ると思っています。この問題をもっと深刻に考えないと、これは市長さんも、ホタルの例で、他の動植物にも同じ状態があると思うんですよ。ただ、これは環境アセスメントではないようですから、細かい調査資料がないんですけども、本当はそこまでやらないと、こういう自然の問題を壊してしまうという大問題に際しては、なんか取組が弱い。というのは、私3、4年前までは大阪におったんですけどね、大阪も緑地ないですよ。全然。本当にない。都会砂漠という感じで。名古屋に来て驚いたのは、自然の状態で、相生山みたいなものが、都市の中に、名古屋市内の中に残っておるということです。非常に僕

参加者T続き は感じました。ですから、何か、そういう名古屋のいいところを残していかないと、大阪、東京のような砂漠のような街を作ってしまうのではないかという風にですね。

それと、第2点目ですけど、誰もこれおっしゃらないんで、私言いたいんですけど、もう人口は減少傾向ですよ、今、1億2500万、2600万ですか、ありますけど、この人口統計の資料みますとね、2050年あと36年後ですか、そこで970万になるんです人間は。それで、そのときに一緒に書いてあるんですけどね、車の免許証もつとる人の保有人数というのがありまして、現在8000万人なんです。これが36年後の2050年には6000万人になるというわけですね。25%減るんですよ。更に先の方まで言うと、2060年には、850万人になる。もう車の台数はどんどん減ってくんですよ。そこでこういう道路を作って、この道路というのが、2年3年5年の枠のことではないのですよ。子や孫の代までこういう馬鹿なものを作ったのかと言われることになる、馬鹿なものを作ったなと言われる布石になると思います。ですから、今の状態だけ考えて、迂回道路が必要だというような論議をしておると、100年の計を過ってしまうと、私は思います。その点が全然論議にないので、気になったので、私が調べてみた資料で申し上げました。以上です。

司会者

(広聴課 加藤課長)

参加者U

(守る会)

お待たせいたしました。

こんにちは。天白区の山根学区に住んでおりますと申します。市長、なご言葉好きなんで、なご言葉で喋らせてもらうわ。

まず、1点として、きちっとしてちゃあ。これなんだけど一言つとること間違つとるんだわね。道路予定地の先に久方っていうのがありますが、この地図見てもらうと分かるんですが、1ページの地図の、久方っていう名前の交差点が書いてあります。こっから先、道がないって見えるけど、実はこの先道はあるんですわ。どえりゃあ、私の住んどるのはあそこの端っただけれど、どえりゃあ、見通しが悪いで訂正しろ。暗くなつてとんでもない道だわ。ほんでも朝、東の方からものすごい車ようけ走ってきます。つっこんでこらっせるんだわ。時々事故もおこつとる。そこ私歩くのどえりゃ怖いんですわ。また車来る、あああと言って。私も事故いっぺん起こしてますが。そういう所に道路が出来ると、今度益々色々車が来ますので、あっちゃからも、こっちゃからも朝は西行きの車がどんどん突っ込んでくる。帰りは夜は夜で、原の方に帰る車がどんどん突っ込んでくる。そんなところ、歩道がないようなところをさ、その先どんどん歩かされて、私らとっても困るんだわね。できるかどうか、本当に解決できるかどうか分からない。解決できんだろうというような学区の通り抜けの道とか、渋滞とか、そんなものの上に、そのためにさらに新たな渋滞と新たな通り抜け、新たな危険、こんなもんいらん、ほしにゃあ。造っていらんわい、と私は本当に心からそう思うし。

やっぱり子供たちのために、素敵な森に残しておいて欲しいし。まず、本

参加者U続き 当に不必要な道路を造って欲しくありません。もっと有効にお金を使って欲しいと思います。市長、お願いしますね。私、市長と会えてすごくうれしかったもん。今までのしがらみ全部外して。たのむわね。

司会者 続きます、里山連絡会の、そちらの、ボードを掲げていらっしゃる方。  
(広聴課 加藤課長) お願いします。

参加者V 天白区表山に住んでいる、[ ]と申します。  
([ ] 連絡会) ちょっと方向を変えて、発言させて頂きたいと思います。私は、2005年に名古屋気温測定調査に参加した、ボランティアで参加しました。その時は名古屋市内全域で、拠点を設定して定点監視をしたんですけども、その時の報告にあったのが、緑被率。緑被率が、ヒートアイランド、これに非常に関わっている。緑被率が少なくなると、ヒートアイランドが進むということが、非常に詳しい調査結果が出ております。その時に相生山緑地、これが残っているがために、名古屋市が非常に助かっているという報告が出されているんですね。1991年と2005年の気温と緑被率の事が詳しく載っているんですけど、例えば鳥の、渡り鳥の飛来の中継地点としても、相生山緑地は非常に大事だと。それからヒートアイランド化を防ぐためにも大事だという報告が、ここに載ってます。でこれ以上緑被率を下げると、ますます名古屋が熱くなると提言と書いてあります。その提言があって、実は私が住んでる住宅の近くにとってもいい森があったんですけど、それが私有地であるがために、現在はマンションが建ってしまって、そこはもうとても暑い道になりました。相生山緑地は幸いにして、私有地ではない、私有地を買い取って頂いたということがありますので、これを崩すという事は、本当にもう名古屋はますます暑くなるということで、これはひとえに天白区民の事ではないですね、名古屋市全体の市民が被害を被るという事になりますので、ぜひこれは緑被率を下げないためにも、ぜひ残して頂きたいと思っています。よろしくお願いいたします。

司会者 まだまだ市長に伝えたいご意見もあろうかと思いますが、予定の時刻が近づいて参りましたので、残りお二方とさせていただきます。  
(広聴課 加藤課長) では、2列目の方、よろしくお願います。

参加者W 相生山の四季を歩く会の[ ]と申します。天白区在住です。緑区[ ]で  
([ ] 歩(会)) 7年間教員をしておりました。  
今までたくさんの子供を連れて、にんじん畑の見学とか、どんぐりを拾ったり、美味しい弁当を食べたり、そんな活動。歩いて20分程かかりますけれども、価値があると認めて、連れてまりました。その時、子供達に必ず呼びかける言葉があります。「さあみんな、耳を澄まして、何が聞こえるかな?」。そんな時、子供たちがですねえ、「先生、車の音。」なんて答えたり、そんな相生山にして欲しくない。「さあどんな匂いがするかな、思いつ



参加者W続き きり空気を吸い込んでごらん」、「排気ガスの香りがしてくる。」そんな相生山では、教材的価値は無になります。ここには近隣の小学校始め、幼稚園・保育園、それから歩いて1時間かけて遠足に来る学校があります。ここは安心して自然を満喫できるまたとない教育の場として、フル活用されております。

話は変わりますが、名古屋最大の緑地と言えは牧野が池、そこは150haですのでここより広いですね。そしてそこには東西から道路が伸びてきております。真ん中には駐車場がありますし、ゴルフ場もあります。道路が延びて、その道路は接しております。通じてはいません。通り抜ける事は出来ないのです。さあ話は東京に変わります。代々木公園、デング熱で有名になってしまいましたが、その真ん中にはバードサンクチュアリー、日本で最初の物が出来ております。隣は明治神宮ですので、合わせますと120ha、ほぼ相生山緑地に匹敵します。しかし、通り抜ける道路はありません。皆様がお住まいの住宅地の事を考えれば分かると思いますが、進入禁止や速度制限に守られて、通過車両は排除し、安住の地となっています。相生山緑地の安住の住民は、もちろん人間も、そしてホテル、カブトムシも、そして自然を愛する子供たちもまた相生山緑地の貴重な住民、主人公であります。静かで排気ガスの無い相生山緑地をどうぞ皆さんの子供達にも残して欲しいのです。お願いします。

司会者 (広聴課 加藤課長) それでは最後の発言の方となりますが、一番奥の男性の方。よろしくお願ひします。

参加者X (研究会) 高坂学区の■■と申します。名古屋で暮らしまして、もう55年が経ちます。名古屋市にずっと税金を納めてまいりました。

河村市長、非常にいい時期に市長が今なられたと思いますね。今日おそらくたくさんの方が意見をなさいましたが、ほぼやっぱり100%ね、見直すべきだという方が大勢だと思います。偉い学区長さんも確かにいろんな意見を持っていると思いますが、やっぱり本当に地元について、生活している方々がこうやってね「やっぱり市長見直せ、5年前に止めたのは、あなたが正しかった」と、そういう事を立証されていますね。改めてたくさん意見が出ましたけど、未来の子供達にちゃんとした環境を残そうと、これをやっぱり市長の権限、最大の権限がある訳ですから、皆さんそれを求めている訳ですね。

名古屋の街で他に誇りに思うものが他にあるかと言ったら、やっぱりたくさんある訳です。戦後この大きな道路を造る、非常に都市計画をやった市長がみえた訳ですね、一人。これは歴史に残ってますね。それから故郷を変えました。今敬老パスです。どれだけ河村さんに守って頂いた訳ですけども、町ヘシニアが出かけて、経済を活性化させる、誇りですよ。これ誰がやったんだ、あの市長だな。そうなるのが河村さんだと思います。小さい事でいましてね、あの地図にね、僕は高坂学区です。載ってませんね。名古屋

参加者 X 続き 市はそうゆう、これ誰が作ったか知りませんよ。しかし、先にちゃんと出すべきです。それをやっぱり考える必要が市長にはあると思います。一番大事なこと、それは終点は高坂学区です。学区長はどう考えているか知りませんが、たぶん住んでる人は、これは困るとというのが大方の意見だと思います。それから土木、緑政の方にね、ここまで造った道路を誰も壊せと言ってませんよね。いいじゃないですか、そのままちょっと残しても。コンクリはあってもいいけど。要するに自転車と人だけ通そうよと。お年寄りは入れなかった山道の中を、コンクリートでいいじゃないですか。車いすで入って行って、そこから見れば、豊かなホテルが見える。さっきも誰かパネルを出していただきましたよね、こうゆうことを残すために力を注いでください。子供たちに、取っちゃうんじゃないかと、残したんだと。やっぱり未来を皆さんに造ってほしいと思います。そうゆう形で河村たかし市長、ぜひ本当にやっぱり未来がかかっていると思うんですね。このままずっと人口が減って行って、車が絶対増える訳ないですから。渋滞は解消します。誰が考えても当然の事なんです。ぜひ本当に、市長の権限は絶大です。河村さんが、こうやって民主的にいろんな意見を聞く事は、立派な事だと思います。最後に大英断をお願いしまして、発言を終わります。

ありがとうございました。

司会者 限られた時間の中で、ご意見を多数いただき、ありがとうございました。  
(広聴課 加藤課長) それでは最後に河村市長から感想をいただきたいと思います。

市長 ありがとうございます。えろう、おだてて頂いたかと思います。ありがたいことです。

まあ、どういうことは、ちょっとまあ、今こういう状況ですので、言えませんが。まあいずれにしても、本当に税金を払っとる皆さん、納税者のみなさんがね、喜んでもらえるようにね、まあ、そういう結論にしていかなかんというふうに思っております。

まあ、私も、あの一、市役所連れて行くと際がよう、まあ自分の都合のいいことばっか言うもんで、自分だけで、ようけ何遍かこないだうちね、行きましたわ、相生山あっちへこっちへ。

さっきがた1人御嬢さんが、昔の御嬢さんか今も御嬢さんか、家もひょいひょい入っていくんですよ、まあ、いろんな話を聞きまして。

まあ、よう考えますでね。ここでどうと言うと、無茶苦茶になってしまうんで、そんなことで。

ぜひ皆さんの税金が無駄にならんように本当に、これは。そういう考え方で、やっていきたいとおもいます。まあ、今日はどうもすみません。

司会者 どうもありがとうございました。  
(広聴課 加藤課長) 会場の皆さま、長時間にわたりありがとうございました。  
なお、冒頭でもご案内いたしましたように、本日ご発言できなかったご意

司会者続き 見がありました場合は、お配りしている用紙にご記入の上、会場出入口付近の回収箱に入れていただきますようお願いいたします。お手元の鉛筆は、そのまま机の上に残しておいていただくか、会場出入口の回収箱に入れていただきますようお願いいたします。

本日ご発言いただきましたご意見と、ご用紙に記載されましたご意見につきましては、事務局で取り纏め河村市長に報告させていただきます。

それでは、これをもちまして、「弥富相生山線に関する住民意向の調査」を終了させていただきます。

本日は調査へのご協力、誠にありがとうございました。皆さま、お気を付けてお帰りください。

以上

## 発言意見

### Ⅱ部（地元）

司会者 お待たせいたしました。本日は大変お忙しい中、「弥富相生山線に関する  
(広聴課 加藤課長) 住民意向の調査」にご協力・ご参加いただきまして、ありがとうございます。  
それでは、ただいまより始めさせていただきます。

私は、本日の司会進行を務めます、市民経済局広聴課の加藤と申します。  
どうぞよろしくお願いいいたします。

司会者 同じく司会を務めさせていただきます緑政土木局道路建設部の鈴木と申  
(道路建設部 鈴木部長) します。よろしくお願いいいたします。

司会者 本日は、弥富相生山線に関して、皆様のご意見を市長がお聞かせいただく  
(広聴課 加藤課長) 場でございます。

まず、はじめに、お手元の資料の確認をさせていただきます。受付でお配り  
させていただきましたクリアファイルの中には、本日の次第、それから弥富相生山線  
に関するご意見の自由記載用紙が入っております。こちらの用紙は、弥富相生山線  
の建設について、ご意見を自由に記入していただく用紙で  
ございます。本日は、時間の都合もございまして、全ての方にご発言頂く  
のは難しいと考えております。本日ご発言できなかったご意見につきましては、  
この用紙にご記入いただきまして、お帰りの際に会場出入口の回収箱に  
入れていただきますようお願いいたします。

また、お座りの机には『弥富相生山線に関する住民意向の調査 説明資料』  
をご用意させて頂いております。事前にお送りさせていただいた資料から、  
若干修正がございますので、本日お配りさせていただいた資料をご使用くだ  
さい。

資料の中で不足等がございましたら、係員までお声をかけください。

続きまして、本日のスケジュールについて説明させていただきます。まず最初  
に弥富相生山線に関して、およそ15分程度事務局より説明させていただきます。  
その後、会場の皆さまより河村市長が1時間20分程度直接ご意見を  
頂戴したいと存じます。終了は8時30分頃を予定しておりますので、ご協  
力をお願いします。

また、本日の住民意向の調査の様子は、記録用資料として本市の職員が撮  
影させていただきます。また、ご発言の記録を作成するため録音もさせて頂  
きます。ご了承ください。

本日、取材の方が多数来場しております。カメラでの撮影は、事務局の資  
料説明までの冒頭のみ撮影となります。

最後に進行にあたりまして、事務局より何点かお願いがございます。こち  
らの次第にも「ご参加いただく方へのお願い」ということで、記載させて頂  
いておりますのでご確認下さい。

それでは住民意向の調査実施にあたりまして、名古屋市長河村たかしより  
一言ご挨拶申し上げます。

市長 はい、それでは、ようけようお越しいただきまして、ありがとうございます。  
す。

まあ、今日は皆様のご意見をお伺いするという事で、あまり議論はしませんので。まあ、民主主義の時代でございますので、精一杯いろいろお聞かせ頂きたいということでございます。

で、まあ私もこないだうち、自分で何べんも来ましてですね、役所と一緒に来ると同じ様な事ばかりになりますので。自分で何べんも来て、いろいろ調査させて頂いたけど。

まあ結局1ページ目ですね、表紙の裏ですね、目次の裏の、市長が判断するうえで参考とさせていただきたい主な事項、という事で、私も非常にフラットな気持ちでいろいろ調査したところで、まあ、一応一つの論点といえますか、そうゆうところがポイントになれへんかと、自分なりに責任を持って書かさせて頂いたという事でございまして。

まあ一つは、野並交差点の渋滞状況について。

もう一つは、通り抜け交通の解決策について、どうか。

もう一つは、野並水害などの防災について、どうゆうふうを考えているか。

もう一つは、相生山地域の魅力について、どう考えているか。

そんなところで、それなりに論点を整理させて頂いたというところで。僕が考えるに、こうゆうふうを考えますよという事で、責任を持って書かさせて頂いたという事でございます。

まあ、そうゆう事でございますので、是非いろんなご意見を伺いたいと思います。今日はどうもありがとうございます。

司会者 続きまして、市側の出席者をご紹介します。ただいまご挨拶いたしました、名古屋市長の河村 たかし でございます。また市長の向かって右側は、副市長の新開 輝夫 でございます。

それでは、はじめに資料の説明を、緑政土木局道路建設課主幹 山田より説明させていただきます。

事務局 山田と申します。よろしくお願いいいたします。それでは、座って説明をさせていただきます。

お手元の「弥富相生山線に関する住民意向の調査」説明資料を、お聞き頂きたいと思います。

右側、1ページをご覧ください。

1. 弥富相生山線 事業の概要と経緯についてです。左側の上部の表には、路線名、事業の区間、道路の延長、道路の幅である幅員を記載しています。

その下、(1) 整備の目的です。都市計画道路である弥富相生山線は、都市計画法に基づいて計画を定められた道路で、皆さんの通勤や通学など、移動を主とした活動を支える目的で計画されています。安心で安全な生活を支

えるために、学校、病院、図書館、など様々な都市施設を連携させてネットワークで結ぶなど、都市の骨格を形成するという目的がございます。また、緊急時には、救急車や消防車、パトカーなどの迅速な活動を支えるという役割もあります。さらに、弥富相生山線は、市の防災計画で避難路に指定されており、南海トラフ大地震などの災害時には、市民の皆様の避難と、災害復旧活動を支えるという役割もございます。

続いて、(2) 本体事業費です。全体の事業費は約36億円で、現在までにその約8割の29億円を用地費、工事費などで執行しています。従いまして、平成25年度末の事業進捗率は約80%となっています。

その下には弥富相生山線の位置図を記載しております。弥富相生山線は、久方と下山畑を結び、菅田橋を渡り、八事方面へと向かう道路でございます。

それでは、このページの右側をご覧ください。弥富相生山線の事業の経緯です。

昭和32年に都市計画決定した後、平成5年に事業に着手、用地買収などを開始しました。平成13年9月には、弥富相生山線が相生山緑地を横断する道路であることから、自然環境や生態系に配慮した整備に取り組むため、4人の専門家による「環境に配慮した道づくり専門家会」を設置し、道路の計画や整備の方法について、検討していただくことになりました。この専門家会からいただいた提言に沿った形で、当初の両側に歩道を造る計画を片側のみに変更して道路の幅を狭くしたり、水みちや生き物の移動を可能にするため、道路の一部を橋の構造にするなど、環境に配慮するための都市計画の変更を、平成16年3月に行っています。また、こうした配慮した取組を、市民の方々や専門家、工事業者と共に工夫して進めていくために、「施工ワーキング」という取組みを平成15年7月から開始し、現在までに86回開催しております。河村市長就任後の平成21年9月には、現地の小屋で「市長の前でちょっといい対話in相生山」を開催いたしました。そして、翌年1月には、河村市長の判断で工事を中断いたしました。同時に、市長の指示により「今の事実は何であるか、科学的に検証し直す」ため、「相生山緑地の道路建設に係る学術検証委員会」を設置し、9人の専門家による検証がなされ、平成22年12月にその検証結果が市長に報告されています。しかし、検証の結果では、具体的な良否は示されませんでした。また、平成23年3月に国道302号および名二環が供用を開始するとともに、地下鉄桜通線の徳重までの延伸が完了することから、その後の周辺の交通状況の変化を把握するため、市長の指示により、各種の交通量調査を実施しております。平成25年4月には、河村市長が再選され、そのマニフェストには「相生山は住民投票で」と記載されています。その後、住民投票の実施に対して、様々なご意見があり、本年3月、「市長が判断するための住民意向の調査を、この秋の決算認定案審査までに行う」と名古屋市会の土木交通委員会で表明させていただいたところでした。この住民意向の調査の方法を、河村市長の下、市の幹部で検討を重ね、本日、こうした形で調査を実施させていただき運びとなった訳でございます。

事務局続き

続きまして、2ページをご覧頂きたいと思います。

こちらは、工事中断後の主な経緯を説明させていただく資料です。

市長、副市長の現地の視察や、地元あるいは地元の関係諸団体の方から名古屋市会議長に提出され、審査された請願の審査の経緯、および結果などを記載しています。

ご覧いただきたいと存じます。

それでは3ページをご覧ください。

3「弥富相生山線の建設に伴う主な効果と影響について」です。

本資料は、「相生山緑地の道路建設に係る学術検証委員会」から、平成22年12月に河村市長に提出された報告書より抜粋して作成しております。まず、左側、効果が見込める点についてです。

一つには、現在、山根学区の生活道路に流入している車両が、弥富相生山線を通行するようになり、入り込みが減少すると予測されます。

二つには、周辺の主要交差点の渋滞が緩和し、混雑も改善すると予測されます。

三つには、交通のネットワークが強化されることで、周辺道路を移動するときに要する時間が短縮され、緊急車両の所要時間の短縮にも寄与するものです。

四つには、弥富相生山線の整備区域は、防災上必要な整備がなされるので、緑地全体の防災機能が向上する。と、以上報告されています。

続いて、右側の影響を与える点についてです。

一つには、道路の整備により緑地面積が減少し、ヒメボタルの生息域が減少する。

二つには、舗装の面積などが増加することにより、森の保水力が低下し、乾燥化するため、植生などに影響が及ぶことが懸念される。

三つには、道路の整備により、外来種がより侵入しやすい環境となる。

四つには、工事により水脈や湧水量が大きく変わると、生態系が壊れ、ヒメボタル、植生、地質の関係が崩れてしまう恐れがある。と、報告されています。

以上の、効果が見込める点、影響を与える点とも、一番下の囲みでまとめておりますので、ご覧頂きたいと存じます。

続きまして、4ページをご覧ください。

4「ヒメボタル分布の経年変化について」です。

ヒメボタルの飛翔状況の調査は、工事着手前の平成14年から毎年実施しております。調査期間は、5月の下旬から6月の上旬で、飛翔がピークとなる3日間から5日間にわたり、22時から24時の間の2時間で観察しております。調査の範囲は、道路に沿った約8haの範囲で、40m×40mの区域の中で、目視できたヒメボタルの数を記録する方法で行います。図は左上が工事着手前の平成14年、その下が工事中の平成21年、右側が工事中断後の平成26年本年分の、「ヒメボタルの飛翔状況の調査結果」の分布図となっております。紫色が濃いほど観察できた日数が長いことを表していま

事務局続き

す。また、右下の表には、工事着手前、工事中、工事中断後の各年度の1日当たりの最大観測匹数と、それぞれの区分での平均値を記載しています。

それでは続いて5ページをご覧くださいと存じます。

弥富相生山線周辺の交通状況と東海豪雨について、説明させていただく資料です。

ページの左側をご覧ください。

1 生活道路への入り込みです。

山根学区内の生活道路へ入り込む車両の、主要な抜け道ルートを通過する車両台数の調査を、右側の図の赤色の丸1の印の地点で実施しております。

調査日は平成26年9月11日で、南行き、北行きあわせて12時間で

1, 430台の車両が生活道路を通過しております。なお、2年前の平成24年9月に同様の調査を実施しており、調査結果は1, 489台でしたので、ほぼ同じ状況が続いていることを確認しています。

次に、2野並交差点の渋滞です。

ここで、渋滞長の考え方について説明させていただきます。通常、信号が赤になると、次の青になるまで待つ車両が並びます。この並んだ車両全体の長さを「滞留長」といいます。そして、信号が青になると、車両が動き始めます。しかし、1回の青信号で通過できずに、残ってしまった車両この全体の長さを「渋滞長」と定義しております。

青色の丸2に、野並交差点での西行きの朝の最大渋滞長の変化をグラフで示しております。地下鉄の延伸で、23年7月の調査では一旦ゼロになりましたが、その後再び渋滞が発生し、直近のこの9月の調査では、170mの渋滞を確認しています。

また、オレンジ色の丸3、野並交差点の東西方向の12時間の交通量の変化を調査した結果のグラフです。地下鉄延伸後、一旦交通量は減りましたが、現在は開業前の状態まで戻っていることを確認しています。

次にページの右下、3東海豪雨についてです。

上の図には、東海豪雨時の浸水範囲を水色でお示ししています。また、野並水害訴訟のところでは、「野並地区の浸水被害が拡大したのは、治水・排水管理施設の能力をはるかに上回る豪雨により雨水が野並地区に流れ下り、流水が集中したからであった。」との、名古屋市答弁書の抜粋を記載しています。なお、東海豪雨後の緊急雨水整備事業によって、東海豪雨並みの降雨に対する対策は既にほぼ完了しています。

次に、6ページをご覧ください。

6ページ、7ページには、地元の方々また地元の関係諸団体の方々から、弥富相生山線建設に対して、名古屋市にいただいたご要望、ご意見についてでございます。6ページには地元の団体の方々からいただいた要望、意見を、7ページには、地元の関係諸団体の方々からいただいた要望・ご意見をまとめています。左の欄から順に、要望書を提出された団体名、要望書が提出された年月又は期間、要望書の数、そして一番右に主な要望、意見を記載させて頂いております。各団体からいただいたご意見、ご要望につきましては、



事務局続き 時間の都合もございますので、ご紹介させていただくことができません。ご了承くださいと存じます。

少し長くなりましたが、資料の説明は以上です。

よろしく願いいたします。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

ご意見をお伺いする前に、本日の進め方についてご説明いたします。

本日は、弥富相生山に関して皆様のご意見を河村市長がお聞かせいただく場でございます。

会場には、4学区の区政協力委員長様始め、学区連絡協議会の構成員の皆様、天白区区政協力委員協議会議長様、「天白区を住みよくする会」の■■■■様始め代議員の皆様にお越しいただいております。この後順番にご意見をいただきますが、ご発言される方は持ち時間の終了予定の1分前と、時間が経過した旨のプラカードを、職員が挙げて合図させていただきますので、よろしく願いいたします。またご発言は、会場の皆様に聞いていただけますようマイクを通していただき、役職名とお名前をおっしゃってから発言をお願いできればと思います。

それではまず始めに、「天白区を住みよくする会」■■■■様、よろしく願いいたします。

参加者A

(■■■■ 雅生)

ただいま紹介をいただきました、「天白を住みよくする会」の■■■■と申します。どうぞよろしく願いいたします。

本日、名古屋市河村市長様、また、新開副市長様、大変公務ご多忙の中、このような会を設けていただきましたこと、まずもって厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。また、弥富相生山線に直接影響を受ける、野並、山根、相生、高坂の皆様方のご出席をいただき、切実なるご意見を述べていただくことと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

さて私ども、天白区を住みやすくする会は、皆様から寄せられますいろいろな要望、それに対しまして解決をしていくということが私たちの使命でもあります。そして、名古屋市、愛知県などに出かけてまいりまして、各機関の皆様方と意見交換をしまして、いろいろとお願いをまいりました。その結果、大変おかげさまで河川整備、それからまた道路の整備、公園の整備などが推進されまして、現在、区民が安心して暮らせるまちができつつあります。これもひとえに河村市長はじめ行政の深いご理解とご支援の賜物とこの場をお借りいたしまして、重ねて御礼を申し上げる次第でございます。ありがとうございます。

また、弥富相生山線につきましては、平成5年から取り組んでまいりました。さらには、21年、中断された以降は毎年天白区を住みよくする会が名古屋市をお訪ねしまして、早期開通のお願いを毎年続けてまいります。今回もこのような意見調査ということで連絡をいただきましたので、緊急に天白区を住みよくする会の招集をかけまして、もう一度みなさんにご意見を伺いましたところ、全会一致の賛成によりまして、早期開通ということに決定を

参加者A続き いたしました。よろしくお願ひいたします。

また、この天白区を住みよくする会の始まりは歴史が長く、この天白区が創設される以前から、天白川の水の汚染を危惧した人々により水質調査から始まったと伺っております。私たちもその意思を継ぎ、現在では、かえるの学校、また、自然川づくりなど、会の皆さんが努力を重ねて、安心安全で快適なまちづくりに努力を重ねております。どうぞ、今日は市長様には皆様方の切実なる声を聞いていただきまして、どうぞご理解いただきますことを切にお願い申し上げます、私のあいさつに替えさせていただきます。今日はどちら様もまことにありがとうございます。よろしくお願ひします。

司会者 (広聴課 加藤課長) ありがとうございます。続きまして、野並学区連絡協議会様よろしくお願ひいたします。

参加者B (野並学区)

改めまして、市長さん副市長さん、こんにちは、こんばんは、えー野並学区の連絡協議会と申します。よろしくお願ひいたします。それでは、河村市長さんと新開副市長さんに二つ要請をさせていただきます。

一つ目は、市長さんは工事中断の最大の理由は、ヒメボタルが地域と共存できるかどうか、その、それを問われているということを我々は、お聞きしていますし、実際に市長さんからお聞きしたという事例がございます。地域の私たちは、二つの理由で共存ができると確信をしております。その一つが、緑政土木局はヒメボタルの生息地、生態を十分認識しています。専門家を交え環境に配慮した道づくりを設計品質と施工品質を確認するため、新しいシステムである施工ワーキングを、実践的活動をして問題があれば、納得合意により設計施工に反映をすると、そういう工程を経ながら道路建設を実施しているというのが一つございます。

それから、ヒメボタルにつきましては、工事中、工事中断、それから工事前、各段階において採取をされ、そのデータを施工ワーキングで話をしまして、結びつけている。で、ヒメボタルのデータを見ました。非常に愉快的楽しい、そして力強くヒメボタルが悠々と飛んでいるということが考察できます。そのデータから考察ができるということでもあります。そのモデルケースがこの道路建設の南側にあります。それは今、左の絵の中にあります相生山町内会でございます。主な道路は舗装されて、毎日16時間以上救急車や大型トラックも含めまして、車が通行します。家も130世帯程度立ち並んでおります。毎日生活し、活動しております。必ず時期がくれば、ヒメボタルは4か所ないし5カ所でブワーブワーと出てきます。そういうことでございます。それが相生町内会で立証されていると、これは事実でございます、その中でお住みになっている方が50年来、来所は変わっていないという実績になっております。これは一つの非常にモデルケースとしていいのではないかと考えております。

二つ目は、マグニチュード9.0という日本観測史上最大で世界でも4番

参加者B続き 目の規模の東日本大震災が起きました。行方不明、死者含めまして、18,500名、相当な甚大な被害が発生しております。名古屋でも南海トラフ大地震の発生が懸念されております。大地震発生時には多種多様な災害が予測されますが、地震による液状化も非常に心配です。市長もご承知のように地震のハザードマップを見ますと、野並学区は天白川周辺から東の高針大高線までの広範囲に液状化の可能性があるという予測がされております。従いまして、人命救助と災害復旧活動ができる弥富相生山線は欠くことのできない道路になります。

河村市長さん、二年後には8か国首脳会議が日本で開催される、しかもその候補地として名古屋も一つ入っているということをお聞きしています。弥富相生山線は環境を克服して開発に成功した事実を河村市長さんから世界の首脳に発信をしていただきたいと思います。これは必ず成功すると思います。

以上が、要請の二つでございます。よろしく願いいたします。ありがとうございます。

司会者 野並学区連絡協議会の中で、どなたか発言される方いらっしゃいますでしょうか。  
(広聴課 加藤課長)

参加者C 野並学区の [ ] と申します。市長さん今日はありがとうございます。意見を聞いていただけるということで喜んでまいりました。私たち野並学区はですね、天白区の中でも12年前の東海豪雨の大きな被害を受けた地域であります。最大3mを超える浸水被害が発生し、避難するにも、救助してもらうにもボートがなくして、非常な困難な状況になりました。僕も当局において、早くボート、頼む、頼むと言いましたけれどもあちこちの道路が水につかり渋滞がかなり、そっちに向かっているけど消防の方のボートが着かないんだってことでありました。その時に思ったことは条件さえ整えば道は多数あった方がいいなということを感じました。で、東海橋もご存じのごとく浸水しました。で相生山のもう一個の道は川のようになりまして、僕も横断しましたが、本当に石ころがごろごろがって谷のような形でですね横断をするににくいような状態になりました。また、一部の地域で土砂が崩れ歩道を埋めるという形になりました。私も日頃から地域の防災を司るものとして、野並地域は天白川、藤川、相生山緑地に囲まれた私どもの地域は東海橋線以外ですね道路が必要ではないかということで、市道弥富相生山線の工事の再開を市長さんに心からお願いいたします。よろしく願いします。

司会者 ありがとうございます。その他にご発言される方、いらっしゃいますでしょうか。  
(広聴課 加藤課長)

参加者G

(野並)

野並学区、[ ]と申します。よろしくお願ひいたします。都市計画道路のネットワーク、ネットワークの件ですが、お隣の南区、それから瑞穂区からはですね、天白川を超えるために菅田橋、それから平子橋をですね通ってこちらの方にやってくるのですが、その向こうに環状線にぶつかりますんで、それを抜けるために、すべて野並の交差点に道路の集中、交通渋滞が起きているということになっています。やはりですね、この菅田橋を通り環状二号線を直進して、相生山線を通り抜けることができれば、野並の交差点のですね、集中、渋滞というのはずいぶんと緩和されるかと思っています。私[ ]としましては、小学校の子どもたちの安全を考えれば、野並の交差点渋滞を回避するために、その通り抜けですね、生活道路の方に通り抜けをしてくる車が非常に多いです。特に通常、会社等に勤務されている方というのはだいたい時間がみな読んできちっと車で行かれていますので、なかなかまあ抜け道を通らないんですけど、大体、私地元に住んでいますが、通り抜けをされる車というのは急がれている工事車両、大きな車が多いです。そういった車がですね、ものすごい勢いで真っ先に、一番子供たちが学校に行っている時間にもものすごい突進してくると、ものすごい脅威に感じております。なんとか相生山線が開通することができれば野並の交通渋滞というものは少しは緩和されるだろうと期待しています。これは学区内の子供たちの安全を守るためっていうことも思っておりますし、私の子供にも聞きましたところやっぱり通り抜けてくる車がすごく怖いっていうことも言っていますので、何とか早く開通をしていただきたいという風にお願ひ申し上げます。よろしくお願ひいたします。

司会者

(広聴課 加藤課長)

ありがとうございました。その他に発言される方いらっしゃいますでしょうか。そうしましたら、引き続き山根学区連絡協議会様よろしくお願ひします。

参加者H

(山根)

じゃあ、用意したものを読みます。

あの、今日配布、いや事前に配布していただいた資料のところ3つの項目がございます。そのなかで「通り抜け交通について」ということがあります。

しかしながら、この内容については、皆さま方の資料、市長、副市長、皆さん5頁ですね、たったの4行で済まされております。それで私はですね、この配布された資料を見て愕然とした。皆さま方に、この弥富相生山線の道路について理解を深めていただくために最重要な二つの資料が、脱落しておるという事がございます。あらゆる場面を通じて、われわれの山根学区が非常に困っている内容につきまして説明をいたしておりますが、この図面なしでは理解ができないということです。これを見ていただきますと、相生山方面から菅田方面へ抜けるためには、全面この区域が進入禁止です。進入禁止ですね。全く入れません。入るときには、名古屋女子大のこっちらまで迂回して入らなければいけません。あるいは地域の方が一回外へ出ますと、入れ

参加者D

野並学区、野並 [ ] です。

[ ]

[ ] 乳飲み子でボートで逃げた同級生、ボロの普段着で卒業したお兄ちゃんなど、つらい話をたくさん聞いています。その娘も早や中二です。野並の雨対策は毎時60ミリだそうです、近年の豪雨はとっくに上回っています。これ以上、子供たちに水害を経験させたくありませんが、私たち大人は水害が起きた場合の対策を練る必要性をひしひしと感じています。しかし、水害が起きた場合の避難経路の数は先ほどの通り、増えておりません。水害時は逃げるべく野並小学校は水没。南天白中学校もきれいな堤防沿い。他に逃げようにも、西側の天白川を渡る二つの橋は水没寸前。南東側の野並交差点も水没。相生山側の道路は急な坂ばかりなので、滝のような水で登れず孤立したそうです。結局一週間以上水につかった状態でみなさんのお家で避難生活をするということになりました。しかし、弥富相生山線ができれば安全に相生山小学校へ最短距離で避難できます。長雨のたび、今日のように台風が近づくたびにこの道路が早くできていればと思わずにいられません。私たちの命綱になり得る道路の開通を強く望みます。以上です。

司会者

その他、いらっしゃいますでしょうか。

(広聴課 加藤課長)

参加者E

野並学区 [ ] でございます。野並学区につきましては、現在も宅地化が急速に進行しております。市の南東部、日進、三好、東郷より都心方向に向かう通勤車両が平成24年春ごろから野並交差点へ集中し始めております。地下鉄開通後も毎朝、それから日中、渋滞の兆しがみえました。その傾向もでございます。さらに野並学区では、野並交差点付近の自動車事故の発生が天白区内で一位、二位を争う、大きい、非常に事故の多い交差点でございます。渋滞と事故の解消からも弥富相生山線の開通を心から願うものであります。どうぞよろしくお願いを申し上げます。

司会者

ありがとうございました。その他いらっしゃいますでしょうか。

(広聴課 加藤課長)

参加者F

野並学区 [ ] と申します。相生山緑地内には清い流水も湧水もありません。ヒメボタルは住民の生活排水と雨水がたまった湿地で発生しており、ヒメボタルは非常にたくましく強いため、そんな環境でも毎年発生しております。相生山緑地内では以前から夜間照明を煌々と照らしたゴルフ練習場もありますが、ヒメボタルは毎年平気で暗いところで光っております。このような状況ですので、市長様工事の再開をよろしくお願いたします。

司会者

ありがとうございました。その他ご発言される方いらっしゃいますか。

(広聴課 加藤課長)

参加者H続き ない状態でございます。私はこの進入禁止のところで見張りをしてましたら、工事関係の人がまいましたけど、ずっとどこから入っているのですかといわれていました、そういうことでございます。

で、この、市長さん、以前からずっとですね菅田の方向からの入り込み交通が意外に多いと、これをまず何とかしてやらなければいかんのだと、ご心配いただきまして、ありがとうございます。非常にうれしく思っていました。警察のほうにA案、B案、C案ということで検討させたと伺っております。愛知県警のほうの見解は、緑土いかがでしたか。回答なし。愛知県警の見解はいかがでしたか。進入禁止。

市長 進入禁止。私、直接聞いているの。

事務局 (道路建設課 山田主幹) ちょっとあの。すいません。愛知県の県警本部、また天白署のほうからは、新たな規制というのは地元からの要望やご要請がなければ検討することはできないということと、また天白署さんの方からも地元のほうからこれ以上の規制は望まないという声をいただいている、というふう聞いております。

参加者H はい、ありがとう。

市長 私が聞いたのと違うけど。あの質問に答えますけど。

私が直接聞いとりますけど、署長がこういってくれてもいいといっていますので。まあ要するに道路を通すか通さないか、いずれか決まったら責任あることをやる、というふう聞いてますし、そういってもいいかと言ったら署長さんそう言ってくれよということでした。

参加者H はい、ありがとうございます。それで、我々は、この規制をお願いしたのは我々でございます。というのは山根小学校がございまして、そこへどんどんどんどん車が入ってくる。7時9時の間に往復2百数十台入ってくる。非常に危険です。で、この相生山道路を開通すればですね、相生の方面から来る方、菅田方面から来る方、この人たちはみんな一生懸命仕事をするために通っているんですよ。遊びじゃないです。だからそういう人を排除することはできません。そういう人の思いやり、大切に今日の中日新聞の夕刊にも出ているでしょ。みんなの思いやりの心、愛だ、ESDって書いてありましたね、まさしくその通り。だからこの道路を通していただければ、で、この通行規制を解除していただければ、我々も安全で安心な生活を送れるということでございます。これがまず1点。

で、もう1点はですね、今日の資料で、環境に配慮した道づくり施工ワーキングの取り組みというのがございます。この資料は、今回ずっと工事を進めてきた一番の重要な資料ですね。これを皆さんに提示しなければ意味が全く分かりません。続いてこれを持ってまいりました。大自然の中で人間と自

参加者H続き 然との共生、開発と環境保全、これにつきましてワーキンググループの学者さん、それは動植物、昆虫学者、土壌学、交通計画、交通工学の方、あるいは保全生態学、ビオトープの方たちが集まってずっと検討した内容でございます。ここで専門の方の提言により8項目くらい改善をしてシェルター方式にしたり橋梁方式にしたり擁壁にしたりして、当時の26億の予算を10億積み増しをして、これだけ計画を変更してやってきたんです。これはまさしく世界に誇ることです。莫大な資金と智慧、汗、努力を流したこういう例は古今東西稀です。COP10は残念でしたけれど、今後のCOPXそれから近々行われますESDについてこの内容をぜひ世界に発信していただきたい。

市長さん、道路を止めて森だけ残すことを、まさかESDと思ってないでしょうね。人間と自然との調和していく、そういう学びの場、それがまさしくESDでございます。結論を申し上げます。政治行政、専門家、施工業者、名古屋市民、推進派、反対派ともに英知を結集してですね、人間と自然の共生、開発と環境保全を両立させて、それをぜひ世界に発信していただきたい。今後、日本国土、あるいは世界中において開発はストップすることはございません。ずっと続くことでしょう。そのときこれが、この我々の貴重な研究が、地球をこの星を守る一番大切なことです。これはノーベル賞につながりますよ。地球を星を守るんですから。ぜひ副市長さんしっかり舵を取っていただいてももらわないと困ります。それから巨大な震災、南海トラフも近々来るでしょう。内閣府からも早急に検討するよう出ています。先日ですとね徳重図書館に行ったら「名古屋市震災対策実施計画」がありました。その中で避難路についてもきちっと書いてある。41頁、55頁、きちっと書いてある。

それから最後に申し上げたい。高度で責任ある判断はぜひ市長さん自らやっていたいただきたい。政治行政のトップ、あるいは名古屋丸を第二のタイタニックにならないようにしっかり舵を取っていただきたい。副市長さん、船長さんをしっかり補佐してしっかり舵を取っていただけませんか。よろしくお願いたします。以上で終わります。

司会者 山根学区連絡協議会の中で、他にご発言、ございますでしょうか。  
(広聴課 加藤課長)

参加者I 私は [REDACTED] 山根学区の [REDACTED] [REDACTED] です。

今からちょっと発言させていただきます。昭和43年に相生山で山火事が起きたことを、市長は知っておられると思います。なぜ起こったか。それはハイカーのたばこの不始末で起こったのです。今も心無いハイカーの人たちが、僕らが山を散歩しますと、僕はたばこを吸いませんが、吸殻が一杯落ちております。40年代の山は木が小さく腰くらいまでしかありませんでした。このとき数軒の民家に避難指示が出ましたが、大事には至りませんでした。でも、消火には大変な苦勞をしたそうです。このとき山はツツジが咲くころになると山は赤や白、ピンク色に染まり、天白川の堤防からかなりの眺

参加者 I 続き めだったそうです。私も南区から父がですね、友人を毎年連れてきて花見をしていたのを覚えております。市長もこの頃この山に遊びに来れば、きれいな山を見てもらえたと思います。今ではどうでしょうか。木は大きくなり、昔行った花見はできません。昔は山、今は森になっております。そこでオアシスの森が出来ました。大人から子供まで山の中を散策したり、またイベントなどをして人が大勢山に入るようになりました。市長、このような時に火災が起きたらどうしますか。特に西口方面で出火した時が特に問題です。どこに逃げればいいですか。生木が燃えれば消火も難しく、火の回りが早くなります。

次にヒメボタルですが、この山相生山のどこにでも生息します。菅田、野並方面、もみじ谷、徳林寺いたるところに出ます。この菅田は以前、誰かがヒメボタルの種を持ってきてから生息し始めたんです。条件さえ揃えば、ゲンジボタル、ヘイケボタルとは違いヒメボタルは生命力が強くどこにでも生息します。相生山の道路予定地にはヒメボタルは飛んでいます、ヒメボタルはここでは生息しません。なぜか。蛩は乾燥地、砂利だらけのサラサラの土地、また畑など人が入るところには生息しないんです。この道路予定地はまさにそういうところです。

市長 29 億円の市民の税金を使い、あと少しで完成というところでやめるのですか。この 29 億円の血税を、ドブに捨てるんですか。やめるんですしたら。市長がどうしてもこの道路をやめるというのなら、市長自らが工事をストップしたのですから市長自らが責任を取ってほしい。お金も元に戻してください。公金を使ってもらっては困ります。以上です。

司会者

ありがとうございました。

(広聴課 加藤課長)

参加者 J

\_\_\_\_\_です。

相生山緑地の自然を守ることは、私は大賛成です。しかし、何もしないで、現状のままで手を加えないでおくことが、良好な生活環境をつくることではないと思います。

発生が憂慮されています南海トラフ巨大地震による液状化や平成 12 年の東海豪雨のような災害が再び天白川沿いの菅田地区で発生した場合、早期避難路の確保、災害があった場合の進入路や活動道路の整備、さらに周辺道路の渋滞、進入禁止路や生活路への車の侵入などは、住民にしてみればこれはみな災害です。火事が起これば、拡大しますと蛩は確実に減少します。こうした災害が発生した場合に備え、平素からの災害対策の万全を期し、災害に強い街づくりをすることは、管理者に課せられた大きな責務ではないでしょうか。さらに相生山近辺の良好な生活環境を作るために、今日の資料でいただきましたように効果だと認める点が多数あります。

ですから、整備目的にあります災害時の防災性の向上、良好な市街地環境の形成、円滑な交通処理を早期に実現するために、市長さんに高度で責任あるご決断をいただき、早く道路を造ってちょうよ。





参加者L続き いした時に私はこういう言い方をしました。「人間の命とホテルの命とどちらが大事、大切ですか」ということを申し上げた。未だに覚えておりますが、で皆さんもご存知のように人間の命は地球より重いという言葉があります。従いましてぜひ一刻も早く開通をさせていただいて、地域の住民の皆さん、安心して住めるような学区にさせていただきたい。

先ほど来、野並の方も話しありましたようにホテルと人間と十分共存できますので、これを発信していただきますよう、先ほど[ ]も申しあげましたように、お願い申し上げて私のお話を終わります。ありがとうございました。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

ありがとうございました。他に山根学区の方どうぞ。

参加者M

山根学区の[ ]と申します。

ヒメボタルのことについてということで、先程来、野並学区の方とか私も山根学区の方から、影響はないよ、相生山では影響はないし、これからはないだろうというような話をされておりました。私、かつて仕事の関係で名古屋城の外堀のヒメボタル、これもですね、都心のヒメボタルということで、かなり前から注目されておりました。まずその環境からいきますと、瀬戸線が走っている昭和50年からホテルは発生していました。で、その後廃線にされましたけれど、当然一段上のところには大変な交通量の外堀町線が走っていますし、その上には都市高速道路ができました。そのような環境の中でも、今年もやはりたくさんホテルが発生しております。ただ、その保存運動をやっている人は、一番まずいのは一般の方がたくさん来てホテルを捕まえたり、あるいは幼虫やホテルの餌になる陸貝を踏みつぶすと、中へ入って踏みつぶすということが、一番まずいというようなことを言っていました。で、外堀では一定の保護区というものを設けまして、人が立ち入らないようにしている。それから、名古屋まつりに合わせて草刈りもしていましたけど、草刈りをやらないということになっております。都市高速道路も外に光が出ないような対策を立てている。高速道路の中の照明と、というようなことをやっております。

今の相生山の様子を見ますと、先程来話がありましたように、現行の道路案でも十分可、十分であるというふうに思っておりますけれど、あえて言うとしたら道路の整備の中で、道路から光が漏れないような配慮ですとか、123ヘクタールの中に、主に湿地のところに保護区を設けたらどうだろうかということ。

さらに、今緑地で火災が起きますと、ドラム缶の水で消すということになっていきますけど、道路の建設に合わせて、水道の本管を設置して消火栓を設置したらどうかということをお願いしています。

で、そういうような配慮をしながら道路工事の再開を早急にやっていただきたいということをお願いしまして、私のお願いとさせていただきます。

司会者 有難うございました。では続きまして相生学区連絡協議会様よろしくお願  
(広聴課 加藤課長) います。

参加者N 相生学区連絡協議会 [REDACTED] と申します。

( [REDACTED] ・相生 [REDACTED] ) 私は昭和63年にこちらに引っ越してまいりました。その時に、今の久方の交差点から相生山緑地にかけて広い道が既に完成してしまっていて、広い道が今後どうなるのかなと思っておりました。全然そのまま、その当時は青空駐車場で道路の役目を果たしておりませんでした。そうしましたら、弥富相生山線の工事ということで、当時いろいろ地元との話し合いとか学術調査とかいろいろ行われてやっと工事にかかったということで、あと少しでできるから、我々も菅田とかの方に行くのに、野並とか島田を通らなくて、回り道しなくて、山根の狭い道、くねくねまがった道を通学路を通らなくても行けるかなというふうにして楽しみにしておりましたら、今の状態でストップになったということです。

やはり、相生もそうですが、山根さんの切実な住民の皆さんの気持ちが今日もお話にありましたが、やっぱり生活の場、そちらの住民の方々の声というものが一番大事ではないかなと思いますし、子どもたちの安全等を考えれば、道を開通していただいて、入り込みを少しでも減らすということの方が大切なのではないかなと思います。

それと、施工ワーキング、これは普通の道路の3倍くらいの費用がかかっているということで聞いております。こちらは先程来話がありましたように、非常に貴重な経験だと思います。これを名古屋から発信して今後に役立てていく、こういうことがやはり大事なんじゃないかなということで、今後進めていただいて、開通の方をよろしくお願ひしたいと思います。以上です。

司会者 有難うございました。相生学区の中で他に発言される方、よろしくお願  
(広聴課 加藤課長) います。

参加者O よろしくお願ひします。相生学区の [REDACTED]  
[REDACTED] と申します。

まず、資料の3ページ、3番目のところに「旅行時間が短縮される」というのがちょっと気に入らないです。この道路が開通されることによって「旅行時間が短縮」これがもっといい言葉にならないかな、そんな風に思います。

それからですね、この会議が始まる前に司会の方が「もし地震が起きた時には関係者の指示に従って行動してください」というお話がありました。日本は、まだ最近ですけれど、東日本大震災がありました。広島では集中豪雨があり大きな災害がありました。それから、先程からでている東海豪雨による色々な災害がでております。

私は東海豪雨の時に、3時半ごろ金山から久方の家へ帰りました。帰るのに島田を通って帰る予定をしておりました。友達が島田住宅まで乗せていってくれないかと。すごい雨でした。だから本当はすぐ帰りたかったんですけど

参加者〇続き ど、友達を島田住宅まで送りました。家内と一緒に帰りました。家内はもう一台車を持っていまして、そのまま帰るので、「気を付けて帰れよ」と言って家へ帰りました。帰り道、荒池というところがありますが、市道相生山線ですね、その荒池から久方の間まで約1キロもございません。ものすごい勢いで、島田の交番のところへ雨がザッと流れてきまして、これはどうなるんだろうかと思って、生きた心地がしなかった。もう少し来た時に、昔、青木商店があったところ、その坂も勢いよく雨が流れてきまして、集中豪雨のように本当にすごかったです。野並の方に比べればと言われるかもしれませんが、生きた心地がしなかった。

そのように、地震が起きるということを想定すると、どこに起きるかわかりません、その時に1本電柱が倒れたらどうなりますか。私はどこにも行くことができません。そういう意味では、ぜひ相生山道路を通していただければ有難いなど。色々な道路が利用できるということで、ぜひ今回はそちらの方向へお願いできたらというように、市長さんに重ねてお願いを申し上げます。以上です。

司会者 有難うございました。他に相生学区で発言される方いらっしゃいますでしょうか。よろしいでしょうか。ではお願いします。  
(広聴課 加藤課長)

参加者P 相生 [REDACTED] と申します。

[REDACTED] 今日の会は、なんですかね、賛成論を発表する場なのでしょうかね。いいことづくめ、それぞれ発表されましたが、それぞれの地域ではそれぞれの問題があるということを申し上げたい。

特に相生学区はこの道路が開通すればどういう状態になるのかということをお願いしたい。元々、私はこの都市計画道路はまったくの欠陥道路だと思っています。なぜか。東側の皆さん、豊田工大のすぐ北東の交差点から高坂学区へ向かう、そこで事実上道路は止まっているんですね。事実上ふさがっているんです。そうしますとどういうことになるか。開通すれば、久方交差点か豊田工大前の交差点、そこから右左折して弥富相生山線に流入していくわけです。それしかないわけです。もちろん学区内でも開通すれば利用する人はいるでしょう。しかしながらほとんどは、通過交通と言いますか、その2つの、相生学区の少ない交差点の中でもその2つの交差点が右左折で目茶苦茶になってしまう。ということは間違いありません。要するに、菅田の方から来ても、その2つの交差点から右左折しないと、突き当たってしまうわけです。突き当たってしまうから右左折しないとどうしようもないわけです。確かにそういう問題があるのを学区としても問題にする人は多いんです。これは、静かなおだやかな住環境が、破壊されることは目に見えています。まして子供たちの通学路が安全とかということが非常に危ない状態になるんじゃないかという問題があります。それで、そういうことをきちんと解決したうえで、道路は開通してほしい。そういうことです。もう時間が経過したので、まだちょっとしゃべることがあるんですが、やめます。

司会者 有難うございました。続きまして、高坂学区連絡協議会様よろしくお願  
(広聴課 加藤課長) いたします。

参加者Q 高坂学区連絡協議会■■■■をやっています■■■■と申します。よろしくお願  
(■■■■・高坂■■■■) います。

道路の色々必要性については、学区の方が色々意見を述べられましたので、あえて申し上げることはありません。ただ、話の中にも出ましたように、防災道路として、もし被災した時に救命救助などいろいろな意味での道路として必要ではないかというふうに考えたわけです。

それから、道路は早急に開通していただきたいと思えますけど、市長さんにお話ししたいんです。この場でお伺いしてお返事いただけるかどうかわかりませんが、22年1月にこの道路が中断されました。なぜ今になって今日現在ストップしているのですか。名古屋市リーダーは河村市長さんであります。リーダーの役目というのは、適切な判断をして決断をするということだと思います。ひとつ是非とも決断を下していただきたいと思えます。よろしくお願います。

司会者 有難うございました。その他、高坂学区の中でご発言される方いらっしゃいますでしょうか。いらっしゃいませんか。よろしいでしょうか。  
(広聴課 加藤課長) では、続きまして、天白区を住みよくする会様よろしくお願います。

参加者R 天白区を住みよくする会の代議員の■■■■と言います。

(■■■■ 天住会) まず、最近私、長野を訪れた時に、「どえりゃー飲み放題をやります」という大きな看板がどかんとあった。市長さんがいつも「どえりゃー」という言葉を定例なんかで使ってますので、長野県のこんなところまで「どえりゃー」という言葉が使われていてびっくりすると同時に、逆に名古屋がここまで来ているということに嬉しく思いました。

さて、相生山線のことをみなさん賛成の意見を述べられています。私もこの相生山線の完成を一刻も早くやっていただきたいと思っております。

なぜかと言いますと、いつまでもこのままでおくということは、逆にどえりゃー問題だと思うわけです。日頃から市長さんは述べておられますが、いろいろと皆さんの意見とダブりますが、安心安全な生活のまちを目指すというのが名古屋市の大きな売りとして私たちも毎日努力している次第でございます。

同じことを繰り返すことにはなりますが、しかしこの相生山線は平成22年1月に残念ながらストップします。4年9か月を経過しております。地域の方がいろいろ意見を述べられましたが、私も聞いていますのは「枕を高くして眠れない。前の道が心配だ。」という話を地域の方からよく聞きます。安心安全なまちは、どこへ行ってしまったのでしょうか。なぜならば、今皆さん方が色々述べられましたように、地域の交通規制の状態です、消防車

参加者R 続き がスムーズに入って来れない。通過交通が次々が入ってくるために、もし事故があった場合、火が出た場合に消防車が自由に入って来れない、というような話をよく聞きます。もし火災が発生してしまいましたら、築いてきた財産がどうなってしまうんだろう。もし子供が交通事故に遭ったら、どうしよう。そのようなことが、次々と出てきて心の休まる暇がない、というのが本当のことじゃないかと私は思います。私もここに住んでいましたら、同じような、自分の家族がそんなことになったらどうしようかということで、おちおち、気が休む暇がありません。心配でたまりません。

そもそも、この路線が計画、立案された時点では、この地域の環境の色々発言がありましたように、十分調査されて、トンネルの工事だとか、色々なことが立案されて、着工された、という風に聞いております。ヒメボタルも既に立案時点では住んでいたし、まあ、学区の方々の説明では共生はできるという説明は累々とありました。このヒメボタルをですね、じゃあ大切な、人間の命が大切な、という話がありました。論ずるまでもなく、人間の命が大切だと思います。で、じゃあヒメボタルがどうなってもいいか、環境がどうなってもいいか、ということになります、私はですね、環境問題というのは、私も川辺の学校で、長年15年以上になりますが、川辺の学校で環境問題に色々取り組んできました。環境はですね、色々手を尽くしてやれば十分守り切れるのである、いうことを体験しております。ですからヒメボタル対策もですね、もしもし色々調べた結果、十分対処、検討されてきておりますが、そのやった結果を十分処置してあげればですね、十分、環境問題は守っていける、やっていける。これが、これからの我々が生活していくうえで非常に大切なことではないかという風につくづく思うわけです。

で、市長さんもですね、釈迦に説法になって申し訳ないのですが、そのことを十分ご承知の上かと思えます。ですから、その際はしっかりと英断を下していただいて、一刻も早いこの路線の完成、着工、再着工を是非ぜひお願いしたいと思います。以上です、よろしくお願いします。

司会者 ありがとうございます。その他、天白区を住みよくする会、どうぞ。

(広聴課 加藤課長)

参加者S

(天住会)

こんばんは。[REDACTED]と申します。よろしくお願いいたします。

[REDACTED] ですね、私恥ずかしいお話なんですけども、この弥富相生山線っていうものについて、ほとんど関心がなかったのが正直なところなんです。しかしながら、天住会等で色々お話をお伺いして、それでこの道路っていうのが、本当に自然との共生を図った、本当に素晴らしい道路だということがわかりました。

それからもう一つは、その地域にお住まいの住民の方々が、本当に今、お困りだというのは、先ほどのお話でちょっと出ておりましたけれども、そのようなことをお聞きしまして。

そしてまた更にですね、これ開通していない状態なんですね。25年度も

参加者S 続き 約1,500万円ほどお金を使っちゃってる。つまり、何もしなくてもそのくらいのお金が出ちゃってるという状態を知りました。まあそのようなことからですね、一刻も早く開通をお願いしたい、いう風に思うんです。

それで、この、今日のお話の学区のところに戻りまして、町内会長の皆様方のほうにも、詳しくこれをお話ししまして、そして皆様にも関心を持っていただくよう、という風に働きかけたいと思います。どうもありがとうございました。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

ありがとうございました。その他、どなたかいらっしゃいますでしょうか。

参加者T  
(天住会)

天白区を住みよくする会の[ ]を務めます、[ ]  
[ ]でございます。よろしくお願い致します。

発言の順番が大変遅くなりまして、これまでのご意見と重複することも多々ございます。まず冒頭に弥富相生山線工事再開をご決断されたであろう市長に感謝申し上げます。

なぜなら、平成22年に市長が工事を中断された一番の要因といたしますのが、環境への配慮。自然破壊につながる開発の中止、と伺っております。よろしいね。にもかかわらずです、本日配布されてます名古屋市からの説明資料ですか、環境や自然についてはほとんど謳われておりません。市長が判断する上で参考とさせていただきたい主な事項、そこに環境や自然というのは、相生山の魅力について、わずかそれだけであります。これは市長が地元4学区や天住会がこれまで何度も提出した、早期開通に関する要望書を再精査していただき、併せて、環境に配慮した道づくり専門家会、またその専門家会が主催する施工ワーキンググループと、市関連局との話し合い、ヒメボタルや小動物、自然植物への影響を最小限に留める道路変更がされております。それらのことを受け、自然との共生が可能と、市長が認められたのではないかと、解釈したわけでありまして。工事中断の一番の問題点が解決したからこそ、今回の住民意向調査では、環境自然を反対理由とせず、生活道路環境、通り抜けとか交通渋滞、また防災道路についての調査と考えます。生活道路環境、防災面については、先ほどから地元4学区の皆様のご意見に、天住会としても、賛同いたしているところでありまして。早期工事再開のご決断をよろしくお願い申し上げます。

司会者  
(広聴課 加藤課長)

ありがとうございました。他にご意見のある方はいらっしゃいますでしょうか。お時間がまだあるようでございますので、全体、皆さんの中から、まだ言い足りないことがある方も含めて、挙手をお願いいたします。

参加者U  
(天住会)

私は[ ]と申します。

ちょっと市長にとっては露骨な話をしますが、私は国会議員で得られた経験、それから庶民性、それから市民税減税、大いに賛成して一票を投じました。

参加者U続き　　で、私は市長とご縁があったんですけども、非常に残念なのがこの都市計画道路をいつまで経っても、もう8割もできている道路をですね、完成されない。

それからちょっと余談になりますけども、地域委員制度、あれは絶対反対です。あれをやるなら、今の区政協力委員制度を廃止したほうがいいと思います。

ちょっと話が余談、横道にそれましたけれども、今日出席のですね、過半数の方が一日も早い都計道路の開通を望んでおります。どうぞよろしく願います。ありがとうございました。

司会者　　その他、ご発言されたい方いらっしゃいますでしょうか。  
(広聴課 加藤課長)　　それでは最後に、天白区区政協力委員協議会■■■■様、よろしくお願いいいたします。

参加者V　　皆様こんばんは。天白区の■■■■をやらさせていただいております、■■■■  
(■■■■天白区)　　■■■■でございます。よろしくお願いいいたします。

本日はお忙しい中、私どもの意向を聞いていただく会を開催していただき、誠にありがとうございます。河村市長さんにおかれましては、ストップアンドシンクを誠実に移行するため、何十回ともなく相生山周辺へ足を運ばれた。地域住民の日常生活の利便性と、相生山緑地の保全と活用という、市長さんの好きな言葉で言いますと、誠に悩ましい課題に取り組んでいただき、常々色々なアイデアをフランクにお示ししていただいております。全てに真面目という言葉がぴったりの市長さんのこまめな取り組みには敬意を表されます。尊敬しています。

本日のこの会で4学区の連絡協議会の皆様や、天住会の皆様が発言されました内容は、市長さんの胸にはどっしりと、詰まっていることばかりと思いますが、市長さんご存知の通り、本日の会にご参加の皆様は、地域の安全、安心安全で快適なまちづくりに日々汗を流しておられるリーダーの方々です。賛否投票の一票よりウエイトは重いと思います。地域住民の日常生活の利便性にプライオリティを置いて、弥富相生山線の開通にゴーサインを出していただき、この悩ましい課題を早く卒業して、市長さんと焼酎を酌み交わし、市長さんの楽しい大名古屋構想をお聞きする会を持ちたいと、皆様が願っておりますことを申し上げて、私の挨拶とさせていただきます。

本日はお疲れ様でした。ありがとうございました。

司会者　　ありがとうございました。限られた時間の中でご意見を多数いただきました  
(広聴課 加藤課長)　　ありがとうございます。

それでは最後に河村市長から感想をいただきたいと思います。

市長　　はい、どうもありがとうございました。全部メモさせていただいておりますので、まあ今日は議論する場ではない、色々お話を伺う場ということでご



市長続き ございますので、これだけにしときますけど、私はやっぱり納税者を大事にしております、やっぱり税金が生きる名古屋市ということが大変重要なんです。まあそういうご時世で、日々やっておりますので、まあひとつ、今日は長時間ありがとうございました。

司会者 (広聴課 加藤課長) どうもありがとうございました。会場の皆様、長時間にわたりありがとうございました。

なお、冒頭でもご案内いたしましたように、本日発言できなかったご意見がありました場合は、お配りしている用紙にご記入のうえ、会場出入口付近の回収箱に入れていただきますようお願いいたします。お手元の鉛筆はそのまま机に置いていただくか、会場出入口の回収箱に入れていただきます様、よろしくようお願いいたします。本日ご発言いただきましたご意見と、用紙に記載されましたご意見につきましては、事務局で取りまとめ、河村市長へ報告させていただきます。

それではこれもちまして弥富相生山線に関する住民意向の調査を終了させていただきます。本日は調査へのご協力誠にありがとうございました。皆様気を付けてお帰りください。

以上

記入意見

I 部（地元の関係諸団体）

No.	意見
1	<p>「周辺生活道路への入り込みが減少」とありますが、その延長の橋、菅田橋は一車線で、結局、スムーズには進めない！橋の渋滞はあっても、道路の渋滞はわずかだと思っています。</p> <p>この先、若者が減り、車の台数も減ってくるのでは？と思っています。この先余分な道路はいらない！！</p> <p>私は、相生山の中に住んでいます。（工事の真南300m位）15年位前には我家の庭にも、ホタルが舞いました。年々減っているなか、道路が出来、車が通れば、何年か先にはもうホタルは全滅でしょう。</p> <p>相生山は姫ホタルが有名ですが、「玉虫」がいるのです。いいえ、いた！のです。道路工事が始まった年から、「玉虫」に出合う事はなくなりました。工事できっと大切な「木」が倒されたのでしょうか。</p> <p>それから「くわがた虫」が網戸に朝居ましたが、二度と見なくなりました。渡り鳥も羽を、休めに、来なくなり、近所との「井戸端会議中」に「たぬき」が横断する事もなくなりました。</p> <p>自然は私たちが守らなければ！道路建設絶対反対！！</p>
2	<p>工事進捗率としては65%、全体事業費の80%進捗という数字を内訳ふくめていねいに説明の要あり。</p> <p>藤前干潟が残った事は、その後全世界から評価されている。これからの世界の流れは自然重視。ひめぼたる、相生山を緑地保全すべき！！</p> <p>既設の道路は、智恵を出して有効活用すべき。</p> <p>今こそ、相生山の自然を残し環境都市名古屋の誇りとしましょう！！</p>
3	<p>今の世界基準は地球にやさしく自然を大切にと言う方向です。</p> <p>なぜ名古屋市はかけがえのない自然を自らこわそうとするのでしょうか。</p> <p>支出した費用を惜しむより、これからかかる費用を使わないでほしい。</p> <p>道路を作る意義はすべて後付けであり、工事を正統化（正当化）するためのこじつけにしか思えません。</p> <p>計画図を見るたびに、緑地の無残さに心が痛みます。</p> <p>森の大地の声を聞いてください。道路が通った時の菅田橋の渋滞はとんでもないことになりますよ。</p>

No.	意見
4	<p>緑地は全てを育ててくれます。          生きる物全ての土台です。          たくさんあった方が良いと思います。          役立つものは、どっちか？          考え考え進めて行きましょう。          緑大好きです。          自然も考えて、造らなければならない時代ですね。          ゆっくり考える時間はあるか？          しっかり考える時間はある。          どうにかしましょう。お手伝いします。          いい会でした。</p>
5	<p>未来に向けての大事な事業。今はもう新たに作りつづける時代ではなく、今あるものを上手に利用。たくさんの課題をどう問題解決するかが人間の知恵ではないでしょうか？          裏道暴走も自然を知らない人達ではないでしょうか。          日本のあり方では地球が1.5個いる。都市のあり方は2～3コも必要ということなんです。          地球がかかえきれない程の負担をおわせ続けることが多くの異常災害をより多くさせています。          緑地はとても大切。緑地があったから人間は地球に住めるようになったのです。          コンクリートが増えれば増える程、自分達の目先の利だけで本当はもう首をちぢめてもいます。道路開通するかしないでおお違い。決して100%無駄ではありません。救急車も利用できるのですから。          “感情的対立を残すため投票は行わない”はおかしい。どちらになってもがっかりする人はいるのです。</p>
6	<p>結論. 道路建設は止めて下さい。          理由 1. 名古屋の数少ない自然を残すこと。(東京、大阪にくらべて) 未来の人たちに。          2. 1時的な状況により判断をあやまってははいけません。道路が混雑するなら公共交通機関を増やす等により解決を図って下さい。          3. 8割の予算を消化したと言うが無駄は人間につきものです。無駄があったからこそ進歩があるのです。無駄は教訓として活かしましょう。</p>

No.	意見
7	<p>微生物を守ることは人間のいのちを守ることにつながると考えています。 尾張なごやの水も木曾川水源として、最終的に安全であるかは魚をかって（狩って）、水質を確認していると思っています。 微生物を生きられなくする事は、将来人間が生きられな（い）環境を作り出していくことです。 将来の記念として道路建設を取り止め、今までの道路工作物は記念にのこし、後は自然の改復（回復）にまかせるべきです。 また、ヒメボタルは地域の小学校・中学校の生態研究のよい研究材料になると思っています。</p>
8	<p>（相生山四季を歩く会） 弥富相生山線の建設続行による完成後の効果推進の御意見を鑑みるに、まずは交差点の渋滞緩和や生活道路への侵入規制等が果してこの道路建設により果して住民の方々が期待する様な効果が得られるのでしょうか。もしかしたら地域内生活者にとっては逆効果になるやもしれないのです。 でも自然は違います。残さなければならぬのです。未来の為、未来の子供達のためにこの貴重な自然の残る相生山を是非、私たちの憩いの山、そして子どもたちの自然学習の場として活用出来る方向に目的を見直すべきだと思います。緊急車両の通行や防災機能等はまだまだ残念ながら他の要因も含めて考えなければいけない問題かと思っています。少なくとも自然の中で集う仲間はその時自己利益は考えて居ない事は明らかです。</p>
9	<p>（野並学区 ■■■） 結論は「いない」です。地元の方も50年前は道路ができる事を要望されたと思うが、50年たった今、価値観も変り、自然に対して相生山に喜びを持っていると思われます。計画された道路だから作る！！名古屋市のこんな姿勢が問題だと思います。渋滞だけで道路を作る時代ではない。 これからの子供達に残せる自然があるのは本当に素晴らしい事であります。一度失った自然は元に戻すのは大変な事であります。よく考えて下さい。 最後にこの自然を守れるのは河村市長だけです。よろしくお願ひします。</p>
10	<p>河村市長様 COP10の年にストップアンドシンクと工事を止めて下さったおかげで、4年余りで自然が少し戻って来ました。 ESDの今年、完全に停止していただきたいと切に願っています。 自然を守ったということで後世までお名前が市民の中に残ることでしょう！高度な政治判断をお願いします。</p> <p>地元の団体は個々の総意で決った推進の考えではなく“長”の独断で反対の意見を封じ込めていると聞きました。地元住民の総意ではありません。 全体の事業費のうち工事費は11億だけです。80%できているのと言われ(る)のはウソではないでしょうか。</p>

No.	意見
11	<p>道路工事が始まった時たくさんのタヌキが森の外に出て死になりました。今ではほとんどみられなくなりました。そんな風に生物への影響が出ています。</p> <p>工事が始まって森の空は抜け、風が通り、緑がかなり減った。乾燥してきたと思います。これ以上環境をこわさないで下さい。</p> <p>工事が始まる前に反対のチラシを配っていた時道路のことを話したとき子供達は口をそろえて“環境破壊じゃん”といました。この言葉を市長に贈ります。</p> <p>この道路はネットワークと言うならば久方から先の道路のことも。弥富相生線は久方では終りではありません。森の中に車の光が入り込むことのイメージを持って。道路のこと。</p>
12	<p>皆様の意見、賛同することが多々ありました。</p> <p>過去は消えませんが。(工事したこと)</p> <p>緑を復活してほしい。</p>
13	<p>(<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>)</p> <p>4学区だけでなく、市民、区民全員たいしょうにして調査して下さい。</p> <p>町で歩く人にたずねてもほとんど反対です。しもじもの意見をきくべし。</p> <p>公えんというものに横断する道路はふようであります。</p> <p>いくら意見が対立しても住民のきれつなんてありません。</p> <p>地下鉄駅でたずね回っても、どうろすいしんという人はほとんどおりません。</p>
14	<p>住民代表は一部の区政長等だけで意見聴取はならない</p> <p>各町内等もっと巾広く、意見をかわす場を早急に用意して下さい</p> <p>これで聴く、意見交換に終わらないで！！</p> <p>各町内等の対話集会を開いて！！</p>
15	<p>この道路が出来る事によるデメリットもよく検討してほしい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新たな渋滞の発生</li> <li>2. 新たな生活道路への入り込み</li> </ol>
16	<p>相生山緑地の中をどうして道路を作るのか</p> <p>オアシスの森と云う名の森は是非残してほしい</p> <p>30数年前の計画を今更</p> <p>車の台数もへっている現在よく考えてみる必要があると思います</p> <p>道路中止</p> <p>1度こわした自然はもどりません</p> <p>美しいオアシスの森は残してほしい</p>

No.	意見
17	<p>(昭和区 ██████████)</p> <p>○名古屋工業大学の掘越教授の公開講座で聴いた街に緑を増やし、河川沿いに海からの風を遡上させるいわゆる「風の道」で名古屋の暑さ、ヒートアイランド現象解消。 現在も名古屋まちづくり公社名古屋都市センターと共同研究。</p> <p>○名市大医学部講堂で聴いた、愛知県、名古屋市の緑被率の増大、グリーンベルト化で生物多様性豊かな街作り。 公園を増やす都市計画。</p> <p>○57年も前の都市計画でせつかく123haもある緑地の真中に道路建設するという事は、以上の研究、計画、努力と矛盾。</p> <p>○今の時代、これからの時代を見据えた都市計画を！</p> <p>コンクリート・アスファルトに囲まれた ゲームに夢中 今の子供達の生活環境。緑豊かな自然の中で遊ばせ、学ばせる事の大切さ。 老人、若者問わず健康、リフレッシュの為に森の中を散歩する喜び。自然豊かな公園は名古屋市民の貴重な財産となる。 先日の国連気候変動サミットで安部首相も「地球温暖化阻止の為に行動を起こしましょう！」と。 まづ身近なことから第1歩。記念すべきESDの年に行動を起こそう。『道路をやめて公園に』は本当に今の時代、これからの時代に必要とされると信ずる。</p>
18	<p>この美しい緑を道ろで分断することは許されません。サイガイヒナン路？すべての公えんにそのようなものを作るのですか？緑地が災害から人々を守るのです。100年先を考えてください。これからの〇、これからの人間を考えて下さい。 道ろができて良いことが思いうかびません。道ろ中断で困ったことは何もありませんでした。オオタカが舞う緑地ヒメボタルが舞うこんなステキな緑地を大切に守れないような行政に市民は自分たちの生活をあずけられません。固い行政、保守的で市民のことを考えない行政です。行政のあり方から大きく遅れていることを自覚して下さい。</p> <p>ぼうちょうを許さない 黒ヌリのギジロク</p> <p>ユルサレナイヒミツ主ギジロクを出さない</p>

No.	意見
19	<p>(市民の会 [REDACTED])  ○環境が悪化する。ヒメボタルの資料(4頁)  工事中約300匹、中断後約500匹に示されている  車が走り出すと、排気ガス、騒音で被害はもっと大きくなる。  道路建設はすべきでない。</p> <p>○人口は減少する。現1億2600万人は2050年には9700万人になる。運  転免許証補有者は現8000万人から6000万人に減る。  自転車時間はすい退する。道路建設は無駄になる</p>
20	<p>結論として<u>建設反対</u>。</p> <p>理由①名古屋市の未来にとって残すべき貴重な自然である。  いったんこわれかけたら悪化は止まらなくなる。子どものため、自然を学ぶ  学習の場としてもこの自然を残し、生かすべき。  ②交通量の調査、今日の何人かの発言からも将来的には必要がなくなってきて  いると思われた。</p>
21	<p>相生山の道路建設を中止して、緑地公園にしてください。  私は緑区に住んでいます。相生山の地元住民ではないので、道路のことは遠くか  から見守っているしかないのかなと思っていましたが、今回の意向調査のヒアリング  に参加できることになって感謝しています。  相生山は以前から知っていましたが、より身近に相生山を感じて、森の中を散策  するようになったのは“相生山の四季を歩く会”が始まってからです。  歩いてみると、相生山の大切さが良くわかりました。数多くの生き物たちの命が  育まれていること、地下鉄ができてからは、より便利に自然に触れることができる  場所であること。そして、さらに、竹林整備、観察会など、その自然を守ろうと多  くの方々がかかわっていること。  私は、今60代。孫と3世代で暮らしている、いわゆる、団塊の世代です。私た  ちの子どもの頃は、周りに田んぼや畑があたり前で、自然が無くなるかもしれない  など感じたことはありませんでした。でも、それから、わずか60年。便利な電  化製品ができ、新幹線ができ、より便利に、より快適にを求めてきて、今、自然は  守らなければならないものになってしまいました。  名古屋の都会の中に運よく残されている相生山の自然を、私たちから次の世代に  つないでいけるように、どうか道路建設は中止して欲しいと思います。その決断が  できるのは、今しかないと思います。市長が道路工事ストップの判断をして4年。  その間に、たくさんの大人や子どもが、相生山のことを知り、自然にふれることの  楽しさ、命のつながりを感じることができました。環境に配慮した道路ではなく、  環境に配慮した名古屋市にしていただいただけませんか？どうか、よろしく願いしま  す。</p>
22	<p>弥富相生山の建設に反対します。  これを機会に市の当局もこの道路のことじっくり考え直してください</p>

No.	意見
23	<p>重な場をもうけて頂きありがとうございました  相生山緑地が現在も残っていることは天白区で育った者として「ほこり」に思います  河村市長の英断を期待し応援しています。</p>
24	<p>四年前河村市長が「計画」の八割まで進んだ工事を中断する事を決めて下さいました。一大決心であった事でしょう  お陰でこの事を多くの方が考え話し合う機会が出来ました  私は相生山の四季を歩く会の自然観察会に参加しています  毎回新しい発見があります  自然の中では話がはずみます  暖かい交流も生まれ、皆さんいいお顔です  癒しの森なのです  この夏、力強く飛ぶ螢を見ました  ずっとずっとこの夢の世界を子孫が見られる事を祈っています  ますます緑地が少なくなっていく  これから相生山緑地の役割も大きくなるでしょう  未来の子供達に残したいのです。このすばらしい森を・・・  要らない道路を緑地公園として整備し、河村市長の大きな足跡として、全国に発信出来る事を願っています</p>
25	<p>先日は、私の家に足を運んでいただいた市長。出勤前でドタバタし、対応できなく残念に思っていたところ、このような会に参加でき、ありがたく思っています。市長ファンの私です。毎回票を入れさせてもらってます。  さて、道路の件ですが、私の実家が[ ]番地、私の家が[ ]。(共に抜け道ぞい) [ ] 2才からこの土地に住み、まわりに家や道路が増え、小さなころは、たしかに交通量は多かったです。大きな道路、地下鉄ができたことにより、めっきり減ったと体感しています。子供たちも車でこわい思いをしたことはないようです。私の家は久方の入口です。昼も静かですが、夜になればシーンと静かで虫の音がきこえます。ホタルの時期は庭にも飛んでくるほどです。道ができたなら24時間車が通り、あみ戸ではいられないと思うとぞっとします。洗濯物も外に干せなくなるでしょう。  先日家族で四日市のアスレチックへ行きました。青少年公園のがとりこわされ、このような施設がこのあたりにないため、近くにあったらと感じていたところです。市民の健康につながる公園になればいいなと個人的に思います。別件ですが、母校天白中のうら山がみるみる開発ではげいていってます。この緑が減っていくのも残念で、更に相生山までもは勘弁していただきたいですね  ありがとうございます。</p>



No.	意見
26	<p>交通渋滞の解決になるどころか、弥富相生山線ができると、昭和高校前の交差点、久方、相生山で新たな渋滞を起こす不要な公共事業です。藤前干潟を守って、「自然の叡智」をテーマにした万博を開催し、COP10を開催した名古屋のブランドはまさに環境先進都市です。なぜこんな不要で、環境を破壊するよう道路建設を強行しますか？</p>
27	<p>(瑞穂区 70代 女性)</p> <p>退職して2000年頃から相生山を歩く機会が増えました。工事が始まる前から4～5歳の孫たちも一緒に連れて登りました。名古屋にも「こんな緑豊かな場所」が残っていた事に感動しました。又、孫たちが6人になった頃には、相生山は「ヒミツのモリ」と孫が名づけて「ヒミツの森に行くよ！」という大喜びで、頂上の展望台の所でかくれんぼしたり、ホテルをみたり、孫と共に相生山をたのしませてもらっています。</p> <p>一度自然をハカイすると元に戻すことはとても出来ません。是非道路については中止して下さい。</p>
28	<p>以前大渋滞だった野並の交差点は今ではほとんど解決して、スムーズに車は流れています。渋滞を理由に道路を作るのは全く理解できません。</p> <p>新しい道路のために新しい渋滞を招く不安の方が大きく、作る利点は全くないのではないのでしょうか。</p> <p>作りかけたから、作るというのは無意味を通り越し、罪悪でしょう。中断された時の勇気を思い出してください。</p> <p>市民の河村市長への期待をうらぎらないで下さい。正しい決断をされることと信じています。</p>
29	<p>(緑区ほら貝1 [REDACTED])</p> <p>私は天白区平針で生まれ、平針南小学校に通いました。小学校の頃、学校の隣にある運転免許試験場の南には大きな森が広がっていました。道のつきあたりから山の中へ入っていくと、木もれ日の気持ちのいい小川が流れていて、そこで足を浸したり、かめをつかまえたりして遊びました。その後、中学、高校へ行き、小学校のほうへ行かなくなり、気付くと森は無くなっていました。とても淋しかった。その気持ちは、大切な友達が引越してしまってもう会えない、その時によく似ていました。その後私は住宅建築をする仕事に就きました。日本の森を守りたくて、地元の木で家を建てています。森のことを思う時、私の心の中にはあの森があります。私が無くしてしまった平針の森。相生山の森は、私の森によく似ています。そこでは子供達が走り回って遊んでいます。この子達に私と同じ悲しい気持ちになってほしくないです。</p>

No.	意見
30	<p>( )</p> <p>相生山の四季を歩く会を主催している一員として  私が相生山にかかわって約5年になります。(以下歩く会) 歩く会も55回を数え下見なども合わせれば150回も足を運んでいると思います。</p> <p>途中で夫が定年になり、時間が出来たので二人でますます相生山にのめりこんでいきました。報道が出るたび、どうなっていくんだろうと、一日も相生山のことが頭から離れる日はありませんでした。協力者と相談したり、意見をきいたり、考えてもらったりと、なんでもやってきました。歩く会の案内をするには下調べをしたり、勉強したりと1回の観察会のため時間もかけてきました。おかげで、たくさんの事がわかり勉強でき、この年令になって自然のを知る、新しいことにふれる喜びも知ることができました。私たちが一番得をしている様に思います。知れば知る程にここの緑地の大切が身を持って感じる事が出来る様になりました。訪れる人たちも同じだと思います。地元の人々にもあらためて気づいてもらえ、又、市外からもたくさん人々が来てくれました。</p> <p>名古屋市の都市計画は残せる緑は残し、都心は楽しく出かけられる街、古い物も大切に子どもから大人まで気分よくくらせる名古屋市がいいと思います。</p> <p>周辺の交通量も地下鉄の延進によりほぼ解消され、道路の必要もなくなってしまいました。</p> <p>この5年間、市長さんも相当苦勞されましたし、行政の方々も同じ、私たちもなんで、こんなと思う程、苦勞しました。本日この会合をもって新しい方向へ梶を取り、緑地として残すこといしましょう。</p> <p>みんなが苦勞し、協力して、緑地を残したということは語りつがれ、未来に残ります。そう考えればこの5年間は大切な時間であり、無駄なことではなかったと思えます。中断が下されれば、今後、協力応援はおしみなくさせていただこうと考えています。</p> <p>どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>本日2014. 10. 11が記念日となることを願って。</p>
31	<p>当初計画の段階でアンケートが有りました。小生はアンケートに建設反対を署名しました。今となっては何をやるにしても感信が薄すれ、本日も町内の熱心な人にイヤとも言えず付いて来た次第でオブザーバー気分です。申し訳ありません。</p> <p>行政の方どのようにされるのか注目する次第です。</p> <p>日曜日ぐらい市長さん休養させてやれよ。市長の健康を心から祈る次第。</p>

No.	意見
32	<p>■■■■■</p> <p>私は天白溪の八事裏山に住んでいます。■■■■■です。私は東山公園緑地の一番南の地にいます。そこの緑地を分断する形で一本松から東山公園テニスセンターにかけて山手植田線バイパスが造られました。そのことによって、1. 天白溪第2町内会に井戸がありますが、工事の終了時に3件井戸水がにごり一件井戸のポンプが使えなくなりました。2. 第2町内にある湧水地の水量が減りました。3. 今東山公園といっしょに検討しているうるおいの森、道路が出来る前は湿地は水がありましたが道路ができた後いっぺんに減ったと町内の人には発言しています。4. とくにうぐいすが4年間建設後なくなりました。4年後ないた時自然はもとにもどらないことを以上のことから私は体験しました。</p> <p>ヤトミ相生山線は今わからないのです。道路を作ったらだめです。私達の所の経験を知って下さい。</p>
33	<p>いろんな理由で今の貴重な自然が残っています。これを壊すのではなく、今後とも残し、守って行って欲しいです。</p> <p>一度なくした自然は戻せません。名古屋の名所、名古屋の「ホコリ」と言える様考えて下さい。</p>
34	<p>今、温暖化が深刻な地球規模的な問題になっていますが、この相生山の自然は残された大切な私達の自然から与えられた財産です。</p> <p>失ってからではもう元に戻すことは大変むずかしくなるに違いありません。</p> <p>ホテルやオオタカなども自然が残されているからこそ生息していけるのです。</p> <p>それは私達が安心して生きられる美しい空気や生態系のバロメーターなのです。</p> <p>今、どれ程の不便があるのでしょうか？</p> <p>人間の力の及ばない自然から与えられている力を失った時、私達はどうなってしまふのか考え、後戻りする勇気が必要です。相生山の四季を歩く会の方の発言など良い意見が大変多かったです。市長さん、自然を名古屋の財産としてお守りくださるようお願い致します。</p> <p>道路整備計画を中止して下さい！</p>

No.	意見
35	<p>昭和32年に計画された時と今は回りの環境も大きく変化しました。相生山のとなりの緑区の辺りは里山がすべてなくなりました。新聞などにも全体事業費約36億円のうち約80%29億円分が進んでいると、ここまで来たのを止めるのはなどともとれる。自然環境はこわすのは簡単でも一度こわしたものは戻らない。人工の公園はいっぱいあるが、手つかずの自然がある緑地は名古屋市の中でもあまりない。ぜひ残してほしい。</p> <p>先日、自然観察会の下見の時、オオタカの鳴き声を聞きました。戻ってきているのでは。</p> <p>ヒメボタルを見た人、すべて感動しています。 (相生山の四季を歩く会 緑区 ■■■■■)</p> <p>河村名古屋市長殿 検討委員会事務局殿</p> <p>弥富相生山線に関する住民意向の調査に関する意見</p> <p>①道路建設再開は何時でも出来るが、里山は自動車の排気ガスや騒音などで、一度生態系が崩れると二度と元に戻らない。又名古屋市内の森林などの自然がどんどん宅地化してなくなっている今こそ相生山緑地を大切に保全し残す必要がある。人の手を加えない自然の力を利用した環境にやさしい自然公園にし、市民の憩いの場所にしたいと思います。</p> <p>②交通渋滞緩和解消のために道路をつくるより、地下鉄及び市バスを利用するよう、市及び交通局が積極的に市民に呼びかけることが必要、又道路をつくれれば道路を維持するための補修費が増える。</p> <p>③生活道路への入り込みが問題になっていますが、特に朝の通勤通学時における進入が多いと思われますので、小学生の登校の時間帯のみ車両進入禁止にするなど色々な方法を考えたらどうでしょうか。</p> <p>相生山の四季を歩く会 緑区 ■■■■■</p>
36	<p>弥富相生山線の建設は中止すべきです。</p> <p>野並交差点の渋滞は解消しました。居住地域への車の入り込みは減ったと思いますが、なくなっていない。道路作ることで入り込みをなくすことはできないと思います。ゾーン規制というか当該エリアへの入り込みを規制方法は別にある。山根の入り込みが減ったとしても道路を通すと菅田橋の先昭和 high 前の交差点が大渋滞して中根学区の入り込み、その手前の野並学区の入り込みに悩まされることになります。</p> <p>勇気をもって中止にしてください。山登りで頂上を目前にしても天候が悪化したら引き返す勇気が必要です。「もったいない」と事業を継続すればもっと悪い結果になりかねません。</p> <p>野並水害対策は「60mm対応」では間に合いません。100mmを超える豪雨がひん発しているから。</p>

No.	意見
37	<p>道路を通すのは簡単です。ここは冷静に考えましょう。残す（自然と里山）ことで歴史に名前の残る市長になって下さい。4年前にもう一度考えましょうと決断された市長の意志を最期まで通してください。止まったことで今まで建築された道路部分は歩道と遊歩道で公園に。お年寄りと幼児が自由に足を運べる公園。久方と下山畑に駐車場とカフェでも造って、名古屋市民の誇れる場所を（名古屋城だけでなく）つくりましょう。名古屋市民になって55年です。敬老パスでシニアが元気に動ける街、戦後の街造りで広々とした道路、歴代の市長様は大きな仕事をこなされました。河村たかし市長には後々までの名声を残されん事を望みます。市長の権限を最大限に発揮される事！！よろしくお願いいたすしだいです。</p>
38	<p>(天白区 77歳 女性 █████)</p> <p>相生山大好き</p> <p>おあしすの森 相生山で健康を取りもどしてくれた大切な感謝の山です。毎日一生懸命歩きました。見晴台は取りこわれ道路に変わる、、、残念な思いです。</p> <p>相生山を歩く会に仲間入りさせて頂き、植物の名前を覚えて楽しみも倍増。色々な人々との出逢い、、、お子さんとの会話中の目の輝きにふれるたび、この自然の大切さを思います。</p> <p>ここ天白区に移って20年、只今77才。█████</p> <p>本日はありがとうございました。</p> <p>名古屋をより良い町に 自然は大切です。 子供達の教育の場としても。 公園緑地に。 自然は市民の健康を守ってくれます。 皆でふれ逢いの場として使わせてほしいです。 癒しの場をどうかよろしくお願い致します。</p>
39	<p>(表山学区在住 █████)</p> <p>2005年名古屋気温測定調査に参加し、その報告を受け、名古屋市の緑被率が気温上昇と深く関わっていることを目のあたりにしました。私の観測点だった場所は今私有地のため緑がなくなり大きなマンションになってしまいました。相生山緑地は名古屋市民にとってかけがえのないクーラー緑地です。</p> <p>道路計画は20世紀型開発の遺物です。</p> <p>今回参加したメンバーは権威や利権にとらわれず、22世紀の未来をも見据えた名古屋市に夢を描く、フツの一般市民です。</p> <p>※名古屋市独自の区政協力委員会は区政市政の方針に協力する組織で、市民の声を聴く自治会組織とは異なります。市民の声を収集される場合は自主自立した自治会を通じ、またはフリー市民トークでお願いします。</p>
40	<p>愛知万博とCOP10の活動を将来につなげる為に道路の建設を止めてください。</p>

No.	意見
41	<p>今の私達・・・世の中、便利な方へ向かっていると思う。それは、そうなんだけど、守るべき森自然・・・相生山の森は、今もみんな大切に思っている 自然をこわすのは簡単な事だと思います。自然・・・やはり人の心をいやしてくれる。自然を作るのはとても大変な事だと思う。自然は人だけのものではない。人が勝手に手を入れるのはどうかと思う。自然は虫など森に住んでいる生物などにとっても大事。都市計画は誰の為？</p> <p>今日の会議の話・・・公職者の中で、他の事をしているのを見ました。話をきいて欲しいです。</p> <p>未来の子供達、今の子供達にも残したい自然・・・相生山緑地です。</p> <p>子供達の意見・・・子供達の思いを聞きたいです。</p> <p>市民の声を聞いて欲しい。抜け道になっている所は車がとばすようです。名古屋市民のマナーの問題だと思います。日本人はせっかちなのでしょうか？いそいで、事故をおこしては、もともこもない状態です。</p> <p>子供達に、自然にふれて、自然から色々と学んで欲しいです。</p> <p>私も相生山の自然が大好きです。相生山に入るといやされます。</p> <p>相生山の事もっと知りたい。</p> <p>相生山をもっと沢山歩きたい・・・。</p> <p>自然は、大人も子供もみんなホッとする所だと思います。</p> <p>自然を大切に・・・して欲しいです。</p> <p>よろしくお願いします。</p>

No.	意見
42	<p>整備目的のすべて、現在の状況にあてはまらないと感じました。それ以上に普段生活で利用している者として、その目的のためでは、それ以上の危険を考えなくては・・・と3児の母として強く感じました。子どもたちが生きている森です。安心して暮らす今のままの生活を守って下さい。ぜひお願いいたします。</p> <p>ぬけ道は、あれはそれ以上の車がそこをあてにして猛スピードで向かっていきます。危険すぎます。雨上がりの森の空気・においをかいで、感じてください。以前住んでいた東山動物園近くではやはり朝一番、とりのさえずり、カラスの移動が始まる頃から排気ガス・そう音がひどく、日常の生きる喜びが感じられず、近りんも子どもたちを外で遊ばせることができず、子どもの声にいらだったり近所同士の気付かいもうすれていると思いました。自然は人の心をやわらかく、やさしく、心地よくすなおにさせ、相手の心にも気づく余裕を与えてくれるなくてはならないものだと思います。東山は私にとっては、ただのみせものです。つくり物です。本物はだれもが分かります。こわしてはいけません。牧のヶ池はあつくてシーズンのなつは危ない。(熱中症から子どもはつれていきません。近所ではあたり前の話です) 遠くの県外、国外の森へ行かなくても、より貴重な財産が私たちの住んでいるここにあるのです。どうかうばわないでください。</p> <p>森の必要さを、人間にとってなくてはならない木、林、森、とりの声、木のはきだす出来立ての空気、葉のこすれる音、その間から見える光、今の人間なら言わなくても分かることすべてだと思いますが、森をこわしては元には戻れません！！</p> <p>東京に行こうかと計画したとき、子どもたちもあそべるところはつくったハコモノ施設ばかりだろうと思っていました。</p> <p>旅行の本をみたら驚きました。緑豊かな公園、それもたくさんの人が十分体、心を解放できる場所がありました。</p> <p>東京といえばスピードのある仕事や生活の国の中央と簡単に考えられます。そんな都市になぜ緑の公園が必要なのか。</p> <p>やはり人間には身近な自然がお金ではかえられない宝だからだと思います。以前、その東京から情報をたよりに相生山にきたという方に会いました。一人ではなく数人に何回も。マックをもって若い子がホテルをみにきていることも。</p> <p>公職者の方の中には、平日の忙しい仕事に加え、土よう日まで仕事はたいへんなのでしょうが、私たちの生活、今後にかかわっている大切な会にもかかわらず、10人程の方は居眠りしたりケータイをさわっていたり、、、私たちの必死な気持ちとは程遠いところにいるなと思いました。相生山へ行き、日頃の疲れを山の中で放ってください。とても気持ちがいいですよ。時間はいりません。入口にたてばその奥に続くものを想像するだけでも気分はかわります。</p> <p>また翌週、中へ入ってください。想像したものがみえるでしょうか。</p> <p>また翌週、感じてください。目を開いていてもつぶっていても。</p> <p>道路建設をやめることは市民のだれが責めるのでしょうか。本物の森なのです。緑のある環境に価値を見出した決断はとてもすばらしいと。賛成する市民、人間の方が多いいと思います。10年、20年後の大人は今の子どもたちです。生きることを大切に作る大人が子どもを育てるのです。それはムダにはなりません！！</p> <p>安心して建設をやめていいんです！いいんです。</p> <p>よろしくおねがいします。どうかよろしくおねがいいたします。</p>

No.	意見
43	<p>私は相生山に住み、子ども3人を育てている主婦です。</p> <p>相生山は地方にある自然とは違いとても力が弱い自然だと感じています。それは都市に住んでいる私たちが「便利」だけを追求した結果だと思います。そんな相生山に道が通れば、あの森はどんどんなくなっていくのは簡単に想像できます。</p> <p>一旦道をつくり始めたら止めるのが大変なように、道ができてしまえば森を取り戻すのはもっと大変だと思います。</p> <p>人間の「便利」さを求める気持ちはとどまりません。</p> <p>ホテルが住みにくい場所は、いずれ人間にとっても住みにくい場所になるだろうと思います。</p> <p>どうか想像力を豊かに、これから私たちが未来の子どもたちのために道をつくらないでください。お願いします。</p>
44	<p>(天白区平針台 [REDACTED])</p> <p>○道が出来ると周辺が開発されます。住宅が建ち、住民が増えると、かえって交通渋滞になります。区民は増加しても一人当たりの緑地は減り、木々から発生するO<sub>2</sub>も減り、環境が悪化するでしょう。</p> <p>○すでに緑地が少なく、自然が欲しければ、地方に行くしかないのでは。子育ても、老化防止の散歩も出来ません。</p> <p>○車でどこにでも行けるのは便利ですが、災害時はかえって道をふさぎ迷惑になる事も考えられます。</p> <p>○もう半分以上、出来ているから、続行する方が簡単だと思いますが、造って開通したら、環境が悪化しても後で取り壊す事は出来ません。</p> <p>○道路用地を公園に変えて、一つの公園にして下さい。子どもたちの遠足の場や老人いこいの森にして、名古屋市公通のエコ切符で訪れる事のできる自然の森(オアシスの森)完成して下さい。</p>
45	<p>[REDACTED]に住んでいます。認知症、85才のカイゴ者です。高坂地区では65才以上1600名、100才が3名。</p> <p>ディサービス、などに通所しております。8:00~9:00</p> <p>送迎の車両の停車場所がなく、歩道に乗り上げて車を止めないといけず、歩行者、自転車等にめいわくになります。車道に止めると渋滞がおきます。現在も車両がどんどんふえてきて、今後車がふえたらお年よりの人には大変であり、渋滞のめいわく等を考え申し訳なく思っております。</p> <p>今後ぬけ道に車両が増えるのはお年よりも向にある高坂ようちえんの子供達にも安全な道路としてほしい。</p> <p>障害者にも子供にも老人にもやさしい名古屋を。</p> <p>たのむわ!</p>



No.	意見
46	<p>(名古屋大学大学院 生命農学研究科 ■■■■■)</p> <p>名古屋大学ではヒメボタルを含めた「ホタル科昆虫の遺伝子解析」の研究に従事。また椛山女大では「自然の科学」を担当、名産大では「環境倫理」を担当し、未来を担う著者「名古屋に残された貴重な自然」について伝える教育に従事。</p> <p>研究及び教育を大学の現場で行う者とし「倫理」を大切に考える時代を迎えていることを一言添えておきます。</p>
47	<p>「相生山へ連れて行ってね。」とホタルの季節になると、近所のお年寄りに毎年頼まれます。子どもたちはまだ夜遅くに出歩くことはできませんが、お年寄りたちから話を聞いて、いつか大人になったらホタルをみに行きたい。ホタルがいる森づくりをしたいと楽しみにしています。子どもが大きくなったときに、ホタルがいなくなるような、相生山にしないでください。</p> <p>車が通れば、排気ガスや騒音もおこり、安心して相生山に子どもやお年寄りを連れていくことができなくなります。</p> <p>道路の建設中止、計画変更を願います。</p>
48	<p>久方2丁目より東側は見通しも悪くクランクもあり、T字路もあり歩道もないという生活道路。今でも朝夕は歩くの怖いです。ここに道路ができたら今以上にクルマが流れこんでしまう。解決されるとは思えない。山根学区の通り抜け、渋滞に加えて新たなじゅうたいや通りぬけをうみだす道路はいりません。</p> <p>相生山の道路あとに図書館と児童館を作ってください。今の天白図書館はせまいし、児童館はせまくてくらくてショボイ。そろそろ建て替え時です。すてきな図書館、児童館になると思います。</p> <p>道路より楽しく面白いものを作って欲しい。道路を作っても喜ぶのは地元の一部の人だけですが、楽しく面白いものであれば、名古屋市全域から人が集まるし、地元の農作物とかを売ったりとかして経済も活性化します。そちらの方が地元之恩恵をもたらしてくれるはずです。</p>
49	<p>会場からの発言はすべて道路建設に反対するものでしたが、その内容はとても説得力があったと思います。賛成派の人にも出席頂いて、発言を聞いてほしかったです。その意味で、「住民団体」と「市民」団体をわけて会議をもつやり方はまずかったと思います。今回のとりくみで意見聴取終了でなく、市民間の合意形成まで議論をつくして頂きたいと思います。</p>
50	<p>相生山緑地を残して下さい。</p> <p>道路工事のを利用して図書館を作して下さい。</p>
51	<p>小学校の行事として中津川野外学習があるが、自然の中で生活する楽しさと共に自然のすばらしさを学んで来る。相生山の自然にふれて見ると更に身近な自然を体感することが出来る。</p> <p>小学校の行事の中で農業体験、自然にかかわる仕事を体験する学習の場として残していただきたい。相生山は子供が自然を学ぶ大切な場所である。</p>

No.	意見
52	<p>天から与えられた自然を人間がこわす事は絶対に許されません。自然は地球上に生息するすべての生き物の共有物です。人間のどく占物ではありません。自然は人間が作る事は出来ません。人間が作ったものであればこわしてもよいでしょうが、作れないものはこわしてはいけません。道路が渋滞するのであれば自動車を減らす事です。脱自動車社会を目ざして人間の生き方を変えていかなければいけません。すべての生き物は自然の手のひらの上で生きてゆくのです。自然が無ければ人間も存在する事は出来ません。私は天白で生まれ育って76年になります。天白の自然(緑)は90%以上無くなりました。もうこれ以上の自然破壊は許されません。ほんの少し残った緑地の一つである相生山緑地はほんとうに貴重な存在です。せっかく緑地に指定された相生山緑地を残して豊かなとは言えない緑地ですがこの緑地と人間が豊かな人生を過ごして残りの人生を終わりたいと思います。</p>
53	<p>河村市長様。</p> <p>日頃は名古屋市民のためにご尽力を下さり感謝しております。東区に職場がありましたので、選挙の時に自転車に乗られた河村さんを応援しておりました。市長になられた時に対話集会を開いて下さり、その後工事中断に至っていますが、その後の相生山緑地の自然の回復は4年半たった今、野鳥や昆虫等ほたるに現れています。コップ10では「環境首都ナゴヤ」と表されています。私はこの言葉が大好きです。「環境首都」にはじないナゴヤを。一度壊した自然はもとは戻りません。子供達に豊かなナゴヤを残してやって下さい。</p>
54	<p>道路建設は反対です。相生山はここは名古屋と思うほどすばらしい自然があります。私はストレスがたまるとJR等に乗る、緑(自然)いっぱいの中ハイキングをしていやされていました。</p> <p>しかし、相生山に通うようになってからは、その魅力のとりことなり、全く他のハイキングには行かなくなりました。毎回行くたびに新たな発見と自然の素晴らしさに感動します。この素晴らしさを伝えたくて「相生山緑地自然観察会」のスタッフとなりました。</p> <p>地域の住民の利便性を考えると少し申し訳なく思うのですが、それを上回る程相生山には未来の子供達に残したい(残すべき)自然があります。道路が出来るとゴミの不法投棄・土地の乾そう等必ず大きなダメージがあると思います。</p> <p>今年はESDの年です。環境にやさしい名古屋としてぜひ「道路反対」のご決断をして頂きたいです。そしてぜひその跡地を車イスの人等が入る事のできる公園にして下さい。最後にこのような場をもうけて頂きましてありがとうございました。</p>

No.	意見
55	<p>子供の頃、通学路の反対側に咲いていた萩の花は今は見られず、その辺りにはコミュニティセンターがあります。</p> <p>学区外の相生山へも近所の子や兄弟とよく遊びに行きました。大人になり自分の子を連れていきます。萩の花は、いくつかの場所でいく種類か咲いていました。身近に見られるひつつき虫の種類から、日本古来の丸いかわいらしいもの、花びらの濃淡のあるもの。寄せ植えやガーデンと違うのは、それらが一見、間のびして見える中に共存している事でしょう。目には見えない小さな生き物や、たくさんの種類の植物、なんと居心地がいいんでしょう。私達、人もやはり見た目、効率でなく、生きた土の上に暮らしたいからではないかと思えます。</p> <p>あたり前だと思っていたのが悔やまれます。</p> <p>自然体でいることのむつかしさ、感謝を忘れずに生かされていきたいと思えます。</p> <p>娘の意見です。「道路はいりません。緑地公園でじゅう分です。」</p>
56	<p>私の子供は相生山の中にある幼稚園に通っております。緑豊かな自然の中でのびのびと遊ばせてもらえる事を日々嬉しく思っております。ですからこの豊かな自然を名古屋市として大切に守っていただきたいと思えます。これから先の子供達のために是非考えてみて下さい。地下鉄が開通した事で道路の渋滞等も以前と比べ気にならない様になったのではないのでしょうか。道路を作れば便利になるかもしれませんが、自然を一度壊してしまうと元に戻らないと思えます。相生山には小さな子供達もよくお散歩に来たりしています。日々身近な所でどんどん緑が減り、自然が失われていっております。この豊かな自然をこれから先の子供達の為に残して欲しいと思えます。今ならまだ間に合うと思えます。道路をつくるのをやめて名古屋市として自然を大切にしておく事をアピールしてほしいです。自然は人をやさしくするそうです。相生山を大切にしてください。</p>
57	<p>もっと住民の多数の参加、ぼうちょうを考えてほしいと思えます。</p>

No.	意見
58	<p>相生山の道路が開通し、半分になってしまうことは、森は単純に半分になるのではなく半分以下になってしまう。ヒメボタルの生息地は、道路の開通により失われてしまう。一度失われてしまえば復活することは難しい。</p> <p>陸貝調査にも参加しています（陸貝はヒメボタルのエサ）。相生山の種類の多さは名古屋市でも上位です。今まで建設した場所はバリアフリーで自然観察できる場に！</p> <p>ヒメボタルだけではなく、アサギマダラもたくさん飛来します。カブトムシもみつけました。名古屋市内でカブトムシ？おそらく3大都市の中でカブトムシ、すごい話です。</p> <p>下山畑→久方の開通による不法投棄、久方・相生山の新たな渋滞の発生、桜通線が、徳重まで延伸後に野並→相生山の道路を使う機会がほとんどなくなりました。車の渋滞は資料が言うほどの渋滞を感じません。</p> <p>住民意向の調査の場への開催ありがとうございました（全員で参加したかったですが…）。</p> <p>弥富相生山線の建設で、身近にある自然観察の場が失われると、50年100年後、とり返しがつかないと思います。子供たちのヒメボタルや生物をみつめる目。大切です。</p>
59	<p>生物の生息域が減少する。  緑地の保水力が低下する。  車は通り抜けなくてもよい。  自然をつぶすところまる。  ファンは遠く東北から写真をとりにきていただいております。ホテルは友人も多くできます。楽しいです（68オガイドより）！  自然を守って下さい。</p>
60	<p>弥富相生山線の無開通により関係地域に重大な支障は、山根地区の生活道路への入り込み車輛問題以外は無いと思います。</p> <p>8割がた建設された道路が無駄になるとか、今まで数十回行われた先達たちの議論の受継ぎが無になるとか、今又理屈を言えば反論が出、議論になり面倒だから完成させてしまう。</p> <p>そうゆう観点で決めるのではなく、今の状態でも我慢が出来るのであれば、急いで決める事なく、どうしても我慢が出来ない時がくるまで完成を先押しにしても遅くはないと思います。</p>
61	<p>1 相生山緑地を自然な姿のままに残し自然公園とする  2 豊かな生活とは金もうけや利権行使だけでは、実現するものではないと確信しています。</p> <p>東京都900万人、横浜市370万人、大阪市267万人、そして名古屋市226万人の都市に、日本を代表とする公園を造りましょう。</p> <p>海外でも、話題になると予測しています。勿論、河村市長の名前と顔も多くの人々に認知される事となります。</p>


No.	意見
62	<p>21世紀に向けての名古屋市のあるべき姿の象徴として“相生山”を見るべきです。緑と水の豊かな街づくり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 里山、里川、里海の三つをもつ都市「里の街」</li> <li>・ 57年の都市計画の道は必要なし</li> <li>・ 名古屋市内に車を入れない街づくり</li> <li>・ 「白い街」から「緑の街」へ</li> <li>・ 名古屋市を代表する“山”「緑地」だから、名古屋市全体の市民投票を実施する（スコットランド国民投票の例）</li> <li>・ 成熟した市民となる</li> <li>・ 世界に向けて発信（COP10・ESD…）</li> </ul>
63	<p>（千種区在住・市民より）</p> <p>名古屋市内に住む市民ですが、仕事で東京、大阪には住んだことがあります。その経験から、名古屋は人が住むにはちょうど良い規模の都市であり、道も広く緑が多くて住むには最高の都市だ。と言うのが、東京、大阪の人たちの声でした。僕自身も名古屋出身であり、両都市に住んでみて、まさに、その通りだと思っています。</p> <p>21世紀の日本は、少子化が進み、エコ環境社会の実現、さらには、自然との共生が最重要課題です。</p> <p>相生山には、イベントなどで3～4回行ったことがあります。ホテルを始め沢山の自然が残されており、地下鉄も開通して市民が身近に体験できる広大な緑地であり、里山です。小さな道がつながって、所々に人々が住む“里山的空間”です。</p> <p>反面、この貴重な緑地山のご真ん中を貫こうとする道路の建設は、あまりにも違和感があり、21世紀のあるべき社会に似合いません。</p> <p>ましてや、この道路に計画は、なんと昭和30年代の構想と聞いています。全く、陳腐化した構想ではないでしょうか？</p> <p>人口減少化と自動車減少化の今後には、全く、逆行すると思います。</p> <p>是非、21世紀の名古屋の街は、人にやさしい人間と人の共生する社会を目指すべきです。余談ですが、名古屋の中心部にも自動車は進入できない、緑と水の溢れた街でしてゆくべきです。</p> <p>その為には、自動車よりも人と自転車を優先される街づくりです。地下鉄の沿線にある相生山は、緑と水の溢れる豊かな緑地山でなければなりません。</p> <p>名古屋市関係者の取り組みに期待いたします。</p>

No.	意見
64	<p>近未来の価値の転換が期待される中で、緑地の価値・意味を考え、その考えを市民に伝える作業の中で、道路の建設中止、それを行うことが出来るでしょう。</p> <p>緑地の保全、意味をこれまで市が考えたのだが、これを住民・愛する人・専門家等へ委託する方法へも転換のひとつのやり方でしょう。</p> <p>名古屋が「住民とともになす」ことは世界へ発信出来るものでなくて、何んでしよう。そういう新しい有り方と何をすることが名古屋人としてこれからの楽しく生きるためモチベーションを上げるために大切ではないでしょうか。</p> <p>(車を愛する市長よりホテルを愛する市長の方が子供にも老人にも世界から訪れた人にも人気ですよ)</p>
65	<p>(相生山緑地 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>)</p> <p>なぜ、半世紀以上前に計画された道路を全く変った構図になってしまった社会の中で、名古屋市にわずかに残された貴重な自然・生態系を壊してまで造ろうとするのか…。まったく理解に苦しむ！！</p> <p>人間はどこまで強欲なのか！！</p>
66	<p>市長様 皆様</p> <p>天白区西入町に住み始めて25年経ちました58歳の主婦です。3人の子供を相生山の近くで育てました。子供達は、幼い時に、相生山に基地を作ったり、足りまわったり、思いっ切り遊びながら育ちました。そのせいか、体は丈夫で友達が多く(友達も相生山で遊んだ仲間です。)すこやかに育ち結婚もしました。こんなにすてきな森を私達の子供や皆から道路を作る事でうばわないで欲しいです。子供は未来です。子供達の育つ場を無くしては、私達の未来もありません。皆で相生山を残しましょう。</p>


No.	意見
67	<p>里山連絡会の■■■■といます。私は天白区在住でこの20年来、毎年相生山のホテルを楽しみに見に来ています。</p> <p>私は最近『相生』という名がどうしてできたのかについて興味をもちはじめ、歴史を調べはじめました。結論から言えば「わからない」ですが、名古屋のもっている深い隠された歴史、私たちが小学生のとき学びもしなかった新しい歴史が少しずつ掘りおこされていることをこの年令になってはじめて知りました。</p> <p>この間私は、見晴台遺跡、東谷山、朝日遺跡などを見学しました。</p> <p>そこで知ったのは名古屋市が東谷山周辺に「歴史の里」として古墳の公園を作ろうとしていることです。学生時代、尾張氏などという名前を見たことがあるかもしれませんが、尾張氏の歴史的な役割など全く今もって知りません。どうやら、尾張氏とは天皇家にも大きな影響を与えた闇に隠された古代豪族のようです。名古屋市は「歴史の里」で古墳文化がこの尾張の地に長い期間あったことを展示する方向だということを知った訳です。</p> <p>見晴台遺跡や朝日遺跡からは巨大な環壕集落の存在に基づき、巍志倭人伝にある「倭国大乱」において伊勢湾航路を巡っての大戦争がおこなわれたのではという仮説も紹介されていました。</p> <p>さて、相生山の話にもどします。その昔、一帯が海となり野並、笠寺、熱田は海にかぶ半島だったようです。相生山は熱田神宮と一衣帯水の地であり、千秋家の墓をもち、熱田神宮にとり尾張の地に生きる者たちにとりたいへん神聖なところだったようです。</p> <p>「一緒にいついつまでも生きようよ」というこの「相生」という名前は神話にある日本武尊と宮ズ姫との恋愛の物語を彷彿とさせます。</p> <p>今、相生山を分断することなく一体のものとして残し、子どもたちに人間と自然との共生と郷土の歴史を学ぶ教材として、いついつまでも残していく決断をすることは、歴史の評価に堪えうるものと思います。</p> <p>名古屋には東の森(東山の森)と西の森(則武の森)だけではなく、熱田の森も東谷山の森もそしてこの相生山の森も名古屋にはあるんだ。これは名古屋に住む者にとっての誇りにもつながることになる。私はそう信じます。</p> <p>河村市長におかれては、地下鉄の駅から歩いて数分のこの相生山を分断することなく、いついつまでも市民がともに生きていく「いこいの地」として、「人間と自然の共生の場」「自然環境教育の地」として、さらに尾張の歴史を考える地として残していくようご決断くださるようお願いいたします。</p> <p>ご清聴ありがとうございました。</p>
68	<p>説明資料4P「ヒメボタル分布の経年変化」の凡例は「目視できた日数」であって生息数のカウントではない。これでは「分布」とは言えません。正しい生息数の分布を調べるために、市に情報公開を申し出ましたが「11月までは忙しいので公開できない」とのことでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民に正しい生息分布を伝えない。</li> <li>・市民に正しい情報を公開しない。</li> </ul> <p>この2点だけでも、名古屋市に道路を作る資格はありません！！</p> <p>道路は公園にして後世に自然を残しましょう。</p>

No.	意見
69	<p>&lt;環境教育と「センス・オブ・ワンダー」&gt;</p> <p>環境教育とは、環境や環境問題に対する興味・関心を高め、必要な知識・技術・態度を獲得させるために行われる教育活動と言われています。言い換えると、自然の中の植物や生物にも倫理をもってかかわり、人が自然全体の中で科学や技術を活用してどのように生きていくかを考えることです。</p> <p>環境教育に必要なこととして、①観察力を磨く ②問うこと自体を学ぶ ③ものの見方や考え方を育む の3点をあげられます。</p> <p>現在、学校でもESDが増えていますが、「なぜ?」「どうして?」「どうしたら?」の観点から入っているものが多いと感じます。しかし、子供たちには、それよりもまず、もっと根本的に、自然の中で「すごい!」「へ〜!」「きれい!」「おもしろい!」を感じとる力「センス・オブ・ワンダー」を養うことが第一だと思います。そのあとで「なぜ?」→「おそらく、…」→実際に調べて→答えを見つけ→今後の活用 になっていくと思います。</p> <p>幸いにも、相生山には、校庭や都市公園とは違い、「センス・オブ・ワンダー」の宝庫です。</p> <p>地下鉄や市バスでも簡単に行けます。しかし、不幸にも、道路ができると、その宝は次々と失われてしまいます。封を切った食品がすぐに傷んでしまうように。子供たちの「センス・オブ・ワンダー」の場も同様です。</p> <p>&lt; 「自然の権利」 &gt;</p> <p>環境教育の環境倫理学の分野に「自然の権利」があります。</p> <p>「自然の権利」とは、自然物にも人格を認めようというもので、法的権利侵害の訴訟要件の「原告適格」も認められます。アメリカでは、すでに1973年に、「絶滅の危機に瀕する種の保存に関する法律(Endangered Species Act)」が制定され、森や動物も裁判に訴えることができます。</p> <p>日本では、この「自然の権利」を援用して、アマミノクロウサギさんや水戸のオオヒシクイさん、大雪山のナキウサギさんや、諫早湾さんなどが訴訟を起こしました。また、沖縄のジュゴンさんはアメリカで勝訴しています。</p> <p>相生山のヒメボタルさんやウメムラシタラガイさんの意見も「センス」を使って聞いてみないとけないのでは?</p> <p>&lt;さいごに… &gt;</p> <p>私は、迷ったときは、少しばかりの「センス」に従い、「自分の孫やひ孫に対して、胸を張って言える行動を」とるようにしています。すると、自分にとって不便だったりすることも苦になりません。孫やひ孫に笑って話している姿を想像すると、心も和みます。</p> <p style="text-align: right;">2014.10.11</p>



No.	意見
70	<p>名古屋市は2010年COP10が開催され国際的にも広く評価を受けたことを誇りに思っております。愛知ターゲット採択に関連してこの貴重な相生山の自然が守られますよう切に望むものです。</p> <p>名古屋議定書  目標1による（生物多様性を守る）ことを人々が認識する。  目標5による 自然生息地の分布と分析に歯止めをかける。</p> <p>一市民の拙い意見ではありますが、この名古屋において（COP10 開催都市）①⑤だけ取り上げても主張の目的はご理解いただけるものと信じております。私たちが子孫に伝えるべきものが何であるかを認識し心中より訴えるものであります。</p> <p style="text-align: right;">野並相生 </p>
71	<p>皆さん 書いて提出してください！</p>

No.	意見
72	<p style="text-align: center;">「弥富相生山線道路建設」についての意見書</p> <p>謹啓、この度の住民意向調査には正直、学区外の私は「既に八割が完成している」と云うのに、何を今更、推進だ。反対だって?」と余所事の様になっていました。でも、それが、現地へ行って、初めて「ああ、そうか」と納得。そして改めて、公共工事の難しさを感じました(合わせて民主主義の大切さも)政府はいつも大規模工事や事業などを進める時、当然、その状況を把握し、概ねは、政府と、その事業関係者並びに企業との話し合いで決めて行きます。そしてその後、着工に当たっての説明を始めるのですが、これが問題で、説明は、細切れに進められるんですね。</p> <p>「弥富相生山線」についても同様でした。八割が出来上がり、今度、進められる場所が「相生山分断」だった訳です。そこで『待った!』がかかったのです。今までは、便利さと収益優先、そして一方で「COP10 だ、ESD, 生物多様性保全活動だ」と働き掛けた結果ではないでしょうか?      どちらに進むか?</p> <p>今での現実、実際には他でも充分起り得ている交通渋滞や侵入規制、緊急車両の遅延などの問題(決してそのままで良い訳では無い)に対し、例えば、それを貫通された道路を(排煙ガスを撒きながら)旅行などに走る車窓から削られた相生山に心を寄せる人が、どれだけ居てくれるのでしょうか?そして逆に、削られて自然を失った相生山、そこに何が待っているのでしょうか?      私は、やはり今ここで、取り戻せない自然に対し、敬畏と勇気の念を持って、道路建設を中断すべきだと思います。</p> <p>完成した道路、それはそれで十分に利用価値は有りましょう。残された巨構はこれからの自然教育の場として、自然公園として残すなど、今での「利益経済優先の社会」を「自然との共存、共生の場」として、今まで以上の住民の方々のご協力を願ひ、未来の子供たちの学校教育の、経済ばかりでは無い、「自然に対する学習の場」としても活用できる様に努力していく事が今こそ必要なのではと考えます。</p> <p>相生山は充分それに価する貴重な山です。私たち、自然観察を楽しむ者達にとっても、課せられる重大な事だと認識いたします。</p> <p>何とぞ、「弥富相生山線道路」の建設中止のご英断を切にお願い致します。</p> <p style="text-align: right;">平成 26 年 10 月 11 日 相生山四季を歩く会 (中村区在住) <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span></p>

No.	意見
73	<p>相生山緑地内に住んでいます。</p> <p>相生山は、都市にありながら緑が多く残されていて、多くの市民の方の手軽な散歩路として親しまれています。程よく民家が点在しているがため、安全で私たちが子どもの頃のようなのんびりした自然とともにあった昔の日本の暮しを感じることができます。地元住民中心に少しでも自分たちの手で生態系を守りたいと緑地創作隊の名の下で竹林整備活動も行っています。道路予定地は緑地の中でも最も豊かな生態系を持つエリアに隣接しています。もちろん予定地そのものもです。</p> <p>ここ相生山は、航空写真で上から撮られた写真で見ても都市に浮かんだ緑の島です。</p> <p>名古屋市内は道路で寸断され塊の自然林はごく僅かです。今やとても貴重な名古屋の財産です。計画されてから 60 年とも聞きますが、とくに不都合もなく、地下鉄もできた今、弥富相生山線を通す必要性は全くないと思います。</p> <p>50 年程前、まだ都市のあちらこちらに空き地や原っぱがあって子どもらはのびのびと遊ぶ場所がありました。今、キャッチボールや石蹴りや虫取りなどが存分にできる場所は、本当に少なくなっています。自然が残された空間が、子どもたちを健全に育ててくれたと思います。今の 50 代以上の人たちはそうやって育てて来ている筈です。今の若者がどんなに自然の中での体験が少なく育ったかに気づいてください。たとえば 40 代以下の人に虫が触れるかを聞くと、驚く程多くの方が男性でも、苦手、気持ち悪い、怖い、触りたく無いと答えます。</p> <p>目に見えにくいことですが、命のありかたに通じる問題と心配です。</p> <p>ゲームの世界では、造り物の命が消えたり復活したり指先 1 つで誰とも話さなくても好きな様に展開できます。こんなバーチャルな世界で命の大切さが学べるのでしょうか。子どもたちから、自然から学ぶチャンスをとりあげてしまったことに私たちはもう気がつく時です。都市の片隅で、ぽつんと何をするでも無くベンチに座り続ける高齢者を見ると、歳をとったら、車が走り回る道路に囲まれるより、誰でもが身近に利用でき、ゆったり散歩ができ自然を楽しめる空間を残して欲しいなあと心から思います。成熟した真の環境都市名古屋へと舵取りを進めて、予定地は環境に配慮した公園に変更し、名古屋市民の文字通りオアシスとしてこの森を残していただきたく緑地住民として切にお願いいたします。私たちの河村市長なら必ず自然の大切さを優先してくださると信じております。</p> <p style="text-align: right;">相生山緑地住民  </p>

No.	意見
74	<p>○環境保全の第一義に・・・・・・・・</p> <p>住民（市民）運動により、藤前干潟は残った。</p> <p>新住事業で愛知万博（COP10）等、会場を海上の森から青少年公園へ・・・「環境都市宣言」の重みを「未来のこどもたちへ・・・」伝え、語り継ぐ責務がある。その観点から河村市長は工事の見直しをし<u>政治決断</u>をするべきである。（首長としてポピュリズムは民主主義ではない。）</p> <p>環境経済学の見地からも CO<sub>2</sub>削減効果には大である。</p> <p>この住民意向は充分か？一部、二部とはどんな意義があるか、合点がいかない。再度、タウンミーティングとして「相生山の自然と道路」を基題として開催を望む。若しくは市議会議員が区民議会の開催を望む。</p>
75	<p>この道路が計画されたのは、昭和32年、57年前です。</p> <p>都市計画を100%実行するという目的のもと平成になってから突然動き出しました。しかし、地元住民の反対が強くなりすんなりと着工ができなかった。最後まで残ったということは、必要性がうすいからで、本当に必要ならとうにできていたはず</p> <p>です。</p> <p>相生学区に26年くらしている間、周辺環境は大きく変化しました。地下鉄ができ、通過車輦はめっきり減りました。島田、野並の渋滞はありません。</p> <p>◎住民の意見として区政協力委員会から要望が出されていますが、これは住民の意向を聴いたものではなく、ひと握りの委員のみの会で決議したもので、住民としての多数の意見を反映している訳ではないことをぜひわかっていただきたいのです！！</p> <p>河村市長のおかげで、凍結という英だんがなされました。撤退する勇気をお持ちください。後世へのほこりになると思います。</p> <p>人数制限をかけた会ではいけないと思います。今日来たかった方もたくさんいます。住民投票をお願い致します。</p>

No.	意見
76	<p>私は相生山に住んでおります画家です。数年前「ひめぼたる」という絵本を出版いたしました。(福音館書店ちいさなかがくのとも99号)(2010年6月刊)毎年初夏の夜、姿を見せるおどろきの森のホタルの風景を全国の子供に見せたいと思ったのです。その原画がほぼ完成したところでホタルの日本屈指の専門家である大場信義氏に見ていただきました。その時、絵本の中に描いた親子がかい中電灯をONにして、ほたるを見ている場面がいくつかありその点について指摘がありました。けして、かい中電灯をつけてホタルを観察してはなりません。この絵の中のかい中電灯はすべて消して下さいとの事でした。光はホタルの生態系に大きな影響を与えるとの事でした。私はそうなのかと、納得して、絵の中のかい中電灯をすべて消しました。</p> <p>これで全国の子供たちへまちがったテキストにならずによかったと思いました。そこで万一道路が通った場合、かい中電灯の光どころか夜には自動車のヘッドライトがホタルに大きな影響を与える事を確実だと思えます。ホタルを確実に亡ぼして行く、道路の建設には反対です。ホタルが生息できないという事は、人間にも悪いに決まっていると思えます。</p>
77	<p style="text-align: center;">弥富相生山線に関する意見書</p> <p>私には、久方中学校に通う息子がおります。息子は小さい時から相生山緑地の自然にふれ、今は名古屋市教育委員会主催の「環境未来探検隊」に入り、身近な自然や環境について学び、様々な体験活動をしています。</p> <p>シンポジウム相生山では陸貝調査に参加し、森林や里山は私たちにきれいな水、きれいな空気をくれる大切なパートナーであることを学びました。</p> <p>相生山緑地の竹やぶ整備体験では、自然を守ってきた人々の努力を知り、生き物を育む森を体感できました。</p> <p>子育てしていくうえで、小さい頃の身近な自然体験はとても重要です。現代の子どもたちの自然体験量は減少しており、将来の「生きる力」の低下を引き起こす可能性もあると考えます。</p> <p>そんな貴重な体験が出来る環境教育の場として、この貴重な相生山緑地を道路で分断される事のない緑地公園というかたちで、未来に残して欲しいと願います。最後に「環境未来探検隊」の子どもたちの言葉をかりてエールを送ります。</p> <p>『起こそうアクション! 未来のために』</p> <p style="text-align: right;">相生山の四季を歩く会</p>
78	<p>野並水害に関する件</p> <p>・特別大きな要素にはならないでしょうが、保水力の面と新道路が水路と なって野並地区に流れ込んでくる心配があります。</p>
79	(白紙)

記入意見

Ⅱ部（地元）

No.	意見
1	<p>各学区の発言をふまえて、一日も早い道路の建設をお願いします。</p> <p>生活道路への侵入により迷惑を考えると人事ではない。交通違反も多く、事故につながらないか心配です。</p> <p>防災道路、救急車の一刻を考えて、一日も早くよろしくをお願いします。</p>
2	<p>一日も早く弥富相生山線を完成させて下さい。</p> <p>生活道路をぬけ道として、多くの自動車が入って来るのはとても心配です。</p> <p>そして、このように大きな税金を使い多くの工夫をされた道路を途中で止めたままなのは、市民として考えられません。</p>
3	<p>一日も早い開通をお願いします。</p> <p>私達、住民は毎日生活、生きています。これからもずーと生きています。自然の保護はとても大事なことです。時々、遊びに来る方とはちがいます。私たちは毎日、生きています。</p>
4	<p>南区から防災・減災の為、[ ]に野並学区の高台に引っ越しして来た者で、縁があり[ ]をやる事になり、町内の皆さんと接する機会が増え、ある意味感謝しています。</p> <p>ところが町内の会議や散歩している中で、何故あの道路は開通させないのかよく質問があり、前述の通りまだ良く分からないから、逆に貴方のご意見はとお聞きすると、野並交差点の渋滞で（地下鉄の工事終了後も）通り抜けで大変困っている。特に公園があるから子供達の事も心配で仕方がないという意見が多く、この生活道路への入り込みを防ぐ為、町内の賛同を得てAM7～9時に加えPM5～7時に交通規制の要望書を天白警察に出しこの程公安委員会の承認を得、12/中旬より実施予定です。</p> <p>しかし、他の町内より、今度は当町内への入り込みが必ずあるというご意見があり、相生山線を開通させる事は、避難時の緊急道路と共に通り抜け対策の有効な手段と強く思っております。</p>
5	<p>今夜は反対意見もなくまったくヤラセのごとくの住民意向調査でした。</p> <p>来てソンしたわ！！ 色々な意見が聞きたかった！！</p>

No.	意見
6	<p>・ヒメボタルについて、・水害・火災時の防災機能の向上、・主要交差点の渋滞の緩和、・山根小学校周辺の生活道路への進入を減少させる事、及び交通規制の解除、など意見が出ましたが、別の切り口から考えてみてふと思った事を記入させていただきます。</p> <p>・全体事業費36億円、執行済額29億円、工事をうけ負った建設会社がどこかという事は知りませんが、名古屋市との契約書をとりかわして工事に入った訳ですが、工事中断にともない、違約金などが発生したと思います。また工事中断中の維持費が年に1,500万円などと血税のむだ使いが出て来ていると思います。むだな金を使わない政治を行っていただきますよう、せつに願います。</p>
7	<p>野並地区が東海豪雨の時浸水被害出ました 高台へ行くには野並交差点までいかないと道路が東海橋線の道路が一本しかないため車が大渋滞で車がかえらず水没、弥富相生山線が開通することにより高台へ行く道が二本となり野並地区の住民は大多数が開道を期待しています。</p>
8	<p>■■■■近辺に住んでいる者です 又 子供達の登校の見守りもしております 朝の時間帯7:30~8:20迄に多くの車が横道から走って来ます ヒヤヒヤする事も多々あります 又 友人・知人に話を伺うと賛成ばかりです 早急に開通して致きたいと思います この地区に住んでいる方々の意見も充分はんえいして下さい 私の近辺の人々は100%賛成です 早く開通をお願いします</p>
9	<p>4学区全員の要望であります。 一刻も早く工事再開をおねがいします。</p>
10	<p>山根学区への入り込み禁止により、う回するため約1.5km余分に走行することになる。 通勤時(AM7:00~9:00)にその車両が200台ほどになり消費するガソリンや排気ガスが環境に悪影響を与えている。 早期に工事再開を望みます。</p>
11	<p>減税々々と言っていますが、4年間工事を中断し、その間の2000万~2500万円の持管理費は税金ですよ!</p>

No.	意見
12	十分に調査されて作られている道路です。 どうか、一刻も早い開通をお願いします。
13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野並学区内への車の入り込み～野並四丁目北、上野台、神戸、梅野地区～は、ますますひどくなっており、対策も効をなしていません。開通する以外の方策はありません。</li> <li>・野並学区が浸水した場合の唯一の逃げ場を早く作ってほしい。</li> <li>・公園案は反対です。オアシスの森をご利用ください。</li> </ul> <p>★公園にするのなら結局、道路を作るのと同じ、そして暴走族のたまり場となってもおかしくありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の学区の状況もわかり、たいへんためになった。 久方が渋滞するのは当然。そこから道をつくるかどうするかは別問題でしょう。この弥富相生山線をつくる、と決めてから、じゃあ久方をどうするか、またご検討ください。 相生山の一部の方が言われた、のどかな住環境、それは山根、野並両学区が取り戻したいものなのです。</li> </ul>
14	早く作ってください、子供達の為に。 通学路が危ない
15	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一刻も早く、建設の再開をしていただきたい。</li> <li>2. 当地域を安心安全な街とするためにも、現状のまま放置することは問題である。 ※地域の防災対策（火災発生に対して） ※地域の交通規制と通過交通による子どもへの事故防止対策</li> <li>3. 姫ボタルが問題となっているが、建設計画立案時で、すでに姫ボタルは生息しており、この環境を前提に対策を取って着工された路線である。</li> <li>4. 現状のまま放置、すえ置とすることは、80%近く建設された工事費の塩漬であり、金利問題からも重大なことと考える。</li> <li>5. 環境問題（姫ボタル）は、完工後も充分対応出来る問題である。（環境にたづさわる人々は充分理解していることであるが、あえて不理解と言っている）</li> </ol>
16	<p>野並学区は天白区の中で唯一東海豪雨の被害を受けた学区です。最大で3mを超える浸水被害が発生し、東海橋線も浸水する等 避難することも救助してもらう事も非常に困難な状況となりました。</p> <p>日頃から地域の防災をつかさどる者として、天白川、藤川、相生山緑地に囲まれた私共は東海橋線以外にも道路が必要であります。市道「弥富相生山線」工事の再開を心から望んでおります。</p>



No.	意見
17	<p>私は、区政協力委員長として3か年を経過しますが、役職を拝命した当初から「天住会」を通し請願をしております。直接関係がある4学区はさぞかしイラダチがあると思います。都市計画決定されすでに80%いる事業を何故止めるのか理解に苦しみます。どんな公共事業でも反対者はいます。平成15年から賛成者、反対者、学識経験者、工事施工者等で施工ワーキングを86回も重ね、環境にも十分配慮されています。一日も早い開通を望みます。こうした意見交換会を機会に市長の決断を切にお願いするものです。！！</p>
18	<p>弥富相生山線建設の早期着工を望みます。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
19	<p>野並三丁目交差点にゼロの日に安全立哨しておりますが東方から野並交差点に向う車両が多く、その渋滞を避ける車が時間規制がされているにもかかわらず進入くる。生活道路には車道、歩道の分離がないため通学、通園、老人の方々は危険にさらされています。</p> <p>安全、安心して住めるよう、弥富相生山線の早期開通を切実にお願いします。</p>
20	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. この道路は欠陥道路である。東端は事実上行き詰まり、完成したとしても相生学区は通過交通の被害が増えるだけで住環境は著しく悪化する。特に久方交差点と豊田工大東交差点の右左折車の激増し、事故多発（通学児童の事故をはじめ）が予想される。</li> <li>2. 緑政土木局に相生学区を通して、開通した場合のこの道路の交通量、周辺道路の交通の流れの変化について予測調査をし、結果を出すべきであると要望してきたが全く調査が行われていない。</li> <li>3. 相生山緑地を分断するこの道路は「百害あって一利なし」と思われる。</li> </ol> <p>〈結論〉以上から工事再開はせず、現状のまま工事を永久凍結すべきである。完成している橋ゲタ等はモニュメントとしてそのまま残すべきである。取り壊しには金がかかるので。</p>
21	<p>いつまでも延期では、税金のムダ使い これも我々の税金です。もっと早く実現を望む。</p>
22	<p>税金の無駄使いになるので、一日も早く道の完成を望む。</p>

No.	意見
23	<p>道路計画50数年 着工から10年余が立ち工事中止から5年がたち、有識者等の意見を聞いてさらに市長自身で決断できないのは残念です。 ※防災安心まちづくりの点から早期工事着工を願います。 相生学区 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span></p>
24	<p>この道路開通がいかにか我々住民にとって必要かつ重要なのではないのでしょうか。税金の無駄使いをせず、一日も早く開通を願っております。 環境問題等いろいろ調査をしこれを無駄にしないようにしてほしい。</p>
25	<p>住民の安全の為、早期開通を希望します。</p>
26	<p>防災、特に火災については心配をしております。火災発生時は、小さなものでも、緑地内に飛火すれば、通常の消火活動では対応できなくなるし、市長の言われるホースをつないでいけば対応できるものでなく、何10本もつないでようやく放水できる状況では、消火など無理と言わざるおえないと考えます。 近隣住民の山林火災の不安は、消火対策しっかりしているかどうかで大きくちがってきます。道路が開通できれば、緑地内側より消火可能となる為、消火活動がかなり早く行なえ住民不安も軽減と道路開通メリットが多く出ます。 市長、早期開通の決断をしてください！</p>
27	<p>現在、研究も進み自然と協合し道路を少しでも早く完成して頂き、安心して子供、お年寄り、もちろん車もですが通れる様に工事の着工を望みます。</p>
28	<p>是非、早期の工事再開を！！</p>
29	<p>早く道路を通して下さい。 (ホテル等も工事前より増えている様です) 近くの住民道路に入る車の量も少なくなると思います。又工事が80%出来上がっていて残り20%7億円で完成するが、中止の場合は何億円必要かが不明で説明がされていない。中止になる費用が0円で済むとは考えづらいので完成を希望します。</p>
30	<p>平成13年の専門家会の資料と平成22年の検証委員会の資料との違いがあったかどうか表に出てない様に思います。 中止にする理由があれば、公にして地域住民に知らせて欲しい。 4年9ヶ月の中止は、無駄な経費を使っているにすぎないと思う。</p>

No.	意見
31	<p>山根学区の通学路には歩道がありません。  私は「見守り隊」の一員として安全に努めていますが、特に登校時は車が多くとても危険です。  人身事故が起こる前に、道路を開通させてください。もうほぼ完成していますので工事を進めてください。</p>
32	<p>工事の早期再開完成を要望する。</p>
33	<p>早期開通をお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活が便利になる</li> <li>・子供の通学の安全</li> <li>・抜け道横のデイサービス利用者の安全</li> </ul>
34	<p>(白紙)</p>